開根 一九三六年の末でワシントン、ロンドンの極温葉低級が かまなるのでありますが、この 職機がが事態に日本には不利であって、この 職職に日本には不利であって、この 職職な不要を慰じなければならぬさいふ考へから、我々は

後におきましても條約はそのであります。もう總で三六年であります。もう總で三六年である。その他の議園がやはり日本にはよっんでありますけれ

は成野するであらうと思は一こつちは七、感す

關根郡平氏の意見

3

5

造艦競爭問題外

起って居

十六を引けば六十四が残り六十四 ものが自になって味く、百から三

なものは、質が同じ場合には十の なものは、質が同じ場合には十の はいかい 自乗比の法則さい

條約改訂を主張

年を語る座談會

國初閣議

お被勢を記してゐるな被勢を記してるる

『扇州九日養國通』人民政庁は水一融館に提出して鑑選協袋の塗を漱一正し銀兵院組織態度及び穀慶法をしてなじ醫療監袋設備を吹篭てので次第に曖続を短縮せんとす。合語の結果、軍人優遇、特に傷兵 「穣兵院」の名は不適當だから之 焼甕敷皮を得るやうにする事方に迂匝し健康の燃液を終って來 【東京特電十日韓』內称陸東南省。「春年とれて、それによれば「飲めて傷持軍人が結構よく終方に迂匝し健康の燃液を終って来

先づ癈兵院改稱改善

驀進する中央軍

福建政府漳州に移る



界 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人輔編 條武 村 本 人剛印 地野一冊可圍公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發

9

起用による紛争の責は支那に 有吉公使に宛て訓令

「使に難し大髪左の如き脈管を變し學良の北支那復歸に絕對反對の旨を聯於底、运衛線に能感するやう時能らぶべき盟《東京特電十日發》 襲擊殿の歸屬にໃな北支那懷熱の變化について我が國立しては激悲の活動を擁つてゐるが、魔田外根は有吉

一切の問題については南京政府がこれを負ふべきものとすは學良の北支復歸に絕對反對す、南京政府がこれな無視して學良を起用すっかくては昨年五月以來折角改善の傾向にある日支間關係を逆轉せしむる虞れあるかくては昨年五月以來折角改善の傾向にある日支間關係を逆轉せしむる虞れある 4号との比支复婦に過對反對す、雇員政府がこれを無視して學良を起用することによつて生ずべき、くては昨年五月以來折角改善の傾向にある日支間關係を逆轉せしむる虞れあるを以て我が機益の錯綜する北支において兩國間に不愉快の事態を惹起す虞れがある、學良は兩國の國交に職根を殘こた滿洲學變の責任者で對日折衝には極めて不適任である、南京政府にこてその北支祭した

上海特電十日發 中 東軍の延平、水日出銀に依り職業 機、構光画氏等は窓に復門へ逃走 心職建築がは事堂上職議したが勝 心で長は外交問題鑑さ音年派さ に急奏ねして能威能等事業決を避 福建政府崩壊 陳銘樞等厦門に逃走 福建在留外人

義勇隊組織

傷兵優遇の法律案 今議會提出に決定

日職州間に充分兵力あり職州は絶 本日職州の東門、北門附近及職党 本日職州の東門、北門附近及職党 本日職州の東門、北門附近及職党 本日職州の東門、北門附近及職党 本日職州の東門、北門附近及職党

はその後組織の改革を終

劉軍山東

関東京十日養園通』東部では窓哈 してゐるが同軍に野する機器は區 してゐるが同軍に野する機器は區

怪ソ聯ト

人物を招聘

事務精通の

は総りにふさはしからざるものあ 向けられてゐる は総りにふさはしからざるものあ はその影響するところ重大で彼等 て入滿せるもの餓日に熨十名を数 ばその影響するところ重大で彼等 て入滿せるも沙離院さして見るに 聴はれる結果に關し多大の願心が

滿洲國我政府

「ハルピン九日養園通」 蘇滿園感 に當起事務に精通せる親低管緩の本政府に依頼してあるが夫れさ共本政府に依頼してあるが夫れさ共

大館は有力な で居り開屋前宮内 着任後

外間は極勝新駐米 シントン着の豫定 なほ奉天教郷除所殿の者は十日直に繁全に入り吉城所殿の者は十一日午前七年後九時二十分にて同地に向び、チチハル所殿の者は十一日午前七年の十分にて同地に向び、

※験定うすりい丸の主なる艦客港 『門司特電十日發』十二日大連入

代表館の日米親語 横文字の花碑一基や谷の月。

て居つたんでありますから、先方 ちさうであります。その長い間十 六年を致して種々やつて來て待つ 六年を改して種々やつて來て待つ た條級限度に達しさせようさチャニ年から三八年までかりつて兵力 ンさやって居つた、

村 ればならわものであります て、勉強をつゞけて来てゐる。 の サテ造艦競争果して恐るべきや の寒偏も八分までは出来てゐる。 か サテ造艦競争果して恐るべきや の寒偏も八分までは出来てゐる。 の は 私のでありますが、それ 全、職業を換へた為めに、自分 は 私のでありますが、それは我々 するさ、大變である。この儘で、 は 日本のに対した。 日本のに飲業版をバスして、それから の 関情に即した事備をやつて行 鬼に飲業版をバスして、それから の 関情に即した事備をやつて行 鬼に飲業版をバスして、それから で は 日本のに飲業版をバスして、それから で は 日本のに飲業版をバスして、それから は 日本のに対して、 日本のでありますが、 日本のでありますが、 日本のでありますが、 日本のでありますが、 日本のでありますが、 日本のでありますが、 日本のであり、 日本のであり、 日本のでは、 日本のであり、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のであり、 日本のでは、 日 はい。しかし、それは頭を5つさも 人 使はないだけに、勉強の邪繁にな す を継続にもたいして苦痛ではなか す のもにしろ、発酵わづか一二分間 の辛地である。まして、二人ぎり になる事など、滅多にない。 そしてこの二年間同じ仕事をし て、勉強をつゞけて来てゐる裏板 つた。 ない類しい問題などが起って来たりの気持が動揺したり、思ひがけないの気持が動揺したり、思ひがけないの気持が動揺したり、思ひがけないないない。

今までこの仮約があっても何に 事かいはれる方がありますけれざ かったいなれる方がありますけれざ

も仕様がないさいふ事になりされますさ、日本はごうもか満洲問題解決さいふものを持

第三イ んさしてゐるが 派でするこさなく跳台版にこれな取りを告訴紙幣園の換算率に拘 動流をれてぬる、即ち滿洲國は無 が金音獣紙幣園の換算率に拘 があるこさなく跳台版にこれな取り

一世報と共に天津の三大支那新世と して戦きななしてなる階級は昨日 世報と共に天津の三大支那新世と 派表 庸報發賣禁止 十日引繼式終る

既の指揮教育の為の 先づ各地部隊に配屬

匪賊を指揮

所定の福舎に分徹した、一行は一部でを担負さか包み各軍隊毎にましたといかのである。 ★池田確二氏(東京地方裁判所験番)十日入港ほんこん丸にょ ▲佐藤豐氏(大連新開監事)同上 つ ▲横尾保氏(海真組合大連支部長) 窓 同上 毎山中學ラグビー選手一行二十 無 一名 婦滿 → 堀尾政弘氏(南滿蘋業專務)同

99

た。それは、結局他人の好意に依されることである。 **

からから、続子は人に特別の思な一間の膝に話があっても二つ返事で

○ 驚迷はずには居られなかった。 懐とって臭れて居る。 綾子の心は、様

だけ徐遇もよくしてくれるさ、云よいに違ひない。まして、出來る

よりは、微熱もよければ、收入も

二三日澄んではまた消えた。

に下駄を能く。 いこうとく。 学品の北支後 0 當局、果然、南京政府

ラインをひくさいふっ 北鐵交港、 0 白紙に関って新しい

だが相手はがすち、

死して日本に歸化

一本人さしては、ごくめづらしい灰。 他のアストラカンのハーフ、コートに、黙いスタ り立つたのは、丁度綾子と同じ位

▼全國各薬店にあり





利たな局面

期待される

京沙殿宴な能すが、主なる出席者。 の理事會教育後同ホテルに於て館 の実施の表が、主なる出席者。



をおいまして行からか。 は1て行からか。 十一時頃、一寸姿が塗絶えた。 一階へ昇降機を止めて客を待つたが、謎も乗る人がなかつた。隣の 水野さんの昇降機も、お客をやった。 が、こ人乗せて、今昇り始めたばか そんな感に決めてしまった。 さう決めた上ば、なるべく型く もがいりとよう。今度、あの方が向 のふから耐しかけられる前に、気酸 からこい綾子は到野 かぜは萬病の因 非職の心地せば無理せず にすぐ難強散一服のんで を対して難強散一服の人で はないまれば最も安全で で っせきに 油斷するな ると動もすると貸けてしま といふ武器を忘れて闘病す 他熱性諸症に難つて ひます む無氣時 熱のある時、クシャミ 無する時、せき出る時 命を断たれます、質効 四季感冒。鼻加答兒 散を服む時は… 頭痛·百日咳 加否兒·流行性感冒。 ●咽喉加容兒●氣管支 島汁出る時、頭痛寒 主治効能

2

6

7

0

朝

町三○番地花開館こと近藤園知 | 請員者の近畿氏が二軒受持は無き寄籍舎では舎生の理髪が目的 | 良氏に認真はせ既に九年絵を經過悪寄籍舎では舎生の理髪を目的 | 良氏に認真はせ既に九年絵を經過

で製造してあたアイヌ人がその 関でアイヌ土人に附東する問題は 他でアイヌ土人に附東する問題は で乗へる事に方針を定めた場がを 変になる事に方針を定めた場がを 変になる事に方針を定めた場がであた。 を選進り一定の繁傑を附して無数 で乗へる事に方針を定めたり事意 で乗へる事に方針を定めた日の際 でも、次定したので飲べ个職が を関いて、なり北海道教

上專理髮所紛爭

花園館ご喧嘩別れ

附近の部落に居住するアイヌ土人 一萬七千人の死活問題さらて敷午 来から政府があれ苦問題さらて敷午

アイヌ土人に一大福音を懸すこさ ・なった この四十二萬八千坪の土地は國 有地で政府はアイヌ土人保護の 市地で政府はアイヌ土人保護の ため明治二十七年この國有地を アイヌ土人に將來は與へるから での條件で旭川市に貸付けたが 一昨年本以て旭川市の土地管理 期限が満期さなつたので居住ア

年地三百萬個を突破する埋敷を売し前十一月末以来源次深調を売し十二 は十一月末以来源次深調を売し十二 は十一月末以来源次深調を売し十二 は十二萬二千三百三十六個の減壊と まなり、本年度月間脱落敷入の影破 本

学長

日

満洲國の大連殺闘ご願東鵬緊然當。

地球を七廻り半

月間の飛行距離

兩日奉天國祭運動場リ

記四選手を大

大連道場寒稽古

の間において実稽古を開催する時三十分より午後六時の一時

さいなつたが一般参加者を歓迎

より三十一日まで十七日間午満頭大連道場では來る一月十

な近藤氏さの契約を

大連氷上職品では来る十三、

4-2 出より五時まで鍵ケ池リンクに於いて合同練習を行ふさ三浦朋(平OB)森田茂(南浦 工事)難波連(浦殿々道工場)が佐川親雄(浦殿々道部)本田(二 中)片間芳男(大雨)陽圧幸雄(一中)

歩合制度さら何

代表選手決る

はさても無機出来ない」さり ながら語った。この民艦線香所の のはがら語った。この民艦線香所の の場は海川か 動助止の苦勢は經轍のないものに 動助止の苦勢は經轍のないものに はないものに かて監事者より降いた話を一つ経。 据ひ日夜暫闘してゐるか、記者が 新 たりこて被闘監視式の来た事を合 が たりこて被闘監視式の来た事を合 、 監視式を密輸現場の反黙方能へ なって をの後で燃々仕事をや で 誘導して、その後で燃々仕事をや ここった 無視式を密輸現場の反黙方能へ もその儘では何處の苦がかと思は 殊に夜は臨微を終って町に出るに なに変は臨微を終って町に出るに 前途有為の青年官吏も

さピンさ来たので、直に所真な非 えない、計略圏に當ったさ内

密輸團

の監視

ア町民船檢查所

るが年秋間更も一度我克に飛び込

連稅關各心物語

E

のが常でその日は三時半が高潮に 馬車が香爐機を通つて比井子の方頃、職を働いて三宝の様と細な荷 い自信が少々ぐらつきかけた。三時前 統倫は滿瀬時に行はれる

さつさ一脈の武者震ひが過ぎる、 けた、身内を

たさころ馬車 けておいて馬 で先づ

米國籠

球軍

快樂抱へ慰奴福助こさ山本ツ

瑚彫刻界

井青風質演仕候

演刻

金

包

~玉超

根價

帶

7

織 F.

數釦紐ン掛止

五〇六五五〇

000000

支拂命令

藝妓の治療費

「(高度は単頭で)

ーターに

日

來征希望

ームたる北米ユタ州オグデ 日發國通 米國龍球の歌

一年越し交

子へんば昨年四月八日より八月二十日まで市内磐城町三九 壁崎人科 岩高橋院にて手様、注射その他 場高島橋院にて手様、注射その他

のは東天ほのかに自 は再び日中の激終にそして僅か二三時間 がいきつい 動を埋ってるた 僅か二三時間 據に引上げた 五倉町を通じて揺鴨方を態識して来の常在費

198

が名さいつたすが判 のなかった事が判。 人説問の結果最初の 戶

景品抽籤 外デ ふ細目協議 0

本年は常日午前九時より午後

受けたものには鏡ケ池スケートでに上が所以上の通過スタンプ 集金で大盡風

市内八幡明二ノ三九番地飲家業野町市内八幡明二ノ三九番地飲家業野町市内八幡明二ノ三九番地飲家業所でのま、家出た家五百園を養成でのま、家出た家田田を養成でのま、家出

南五十餘國を毀消してゐた 整頭の手に逮捕されたが既に三 子響頭の手に逮捕されたが既に三



福印



勢連

枥

農場

賣所

易わ夫いぬで 支 内

國光リンゴー等品

無一八六四四三 代實百百百貫 再 匆匆匆匆 匆匆 送 包包包包 入入

送 料

共

送 支り 那, 素ん 御代送

軒先迄御届け

五五 四圓二十錢 四圓二十錢 郵 一圓五十錢 郵

農品附當鐵番 號發表 小兒科醫院 株の川川二川

H あるが、

満鐵の旅客収る

苦力運賃の激減から

ですって始めることは見逃ずことは出来ない、現在滿洲國内に於ける定 財航空の總延長は五千軒でその 野航空の總延長は五千軒でその 野に前記兩方面の要望から日を からりである、時間回 が多二千二百軒軍用

廻る距離である、更に總旅客数 は一萬六千人、總貨物運輸量は 二十四萬莊、郵便物は六萬四千 近でこれに臨時飛行のものか加 ふれば可成大なる額に上るので ある、今年は飛行機並びに人員 の増加ル闘る考へであるが将來 赤字を出す

間で飛行する計畫を進めてゐる問飛行を實施と兩都市間を二日間飛行を實施と兩都市間を二日の政治、新京東京間に理想的な夜の連絡を手近にする。

伸びる滿洲航空事業

することになったが代表選手は毎 るので左記七名し なほ今月下旬に早大の遠征を迎へ 武士(大帝)濟井源太郎(大帝)大村 重雄(一中)高須四郎(大帝)大村 監督渡邊明治(滿瀨)▲選手徳口

叉ギ

に四萬七千四十五國の藏水を流してあるがこれの主なる原歴さしては、非際国山東省がのうち殿造せ、未だ全部の静遠を見ずかのうち殿造せ、未だ全部の静遠を見ずかつ移動波とであるが多いため、大に全部の静遠としている。 までの收入機算について見ると 常ペルがけた、ましく鳴り渡つた備係に常設の山縣道金城銀行の非 鳴り出したもので判明した調べて見るさ電池の故障から自然 署内色めき立ち署員多數が拳銃むので「ソレツ銀行ギャング」ださ 常ペルがけたい 時まり返つて何んの異訳もなく行き出して馳せつけて見るさ行内は は呆氣に取られた形ち、事情を 癖の悪い に置くここになり力久岩雄(二一年) 店員を一人事題に寄宿舎理髪部 に置くここになり力久岩雄(二一年) 金城銀行非常ベル

芝罘の邦人が

賍品を購入

法制度視察

明大校友會

五四 九二六 元 ラコワイシャツ 四三〇 四三四 コー 九六三 一六三四 コー 一九六三 一六三四 コー 一九六三 一六二四 コー

ヤラコニ

五〇九六

枚宛

店の位本質品

(S)

エス

딞

雜

酱

| 四日日 商 浅草海苔新着荷 大判一帖十八錢 小判一帖 推物用非行序等 積人 各種 推物用非行序等 積人 各種

小大判量

廿八錢錢

を命用御非是

秋宛 大四四 秋宛 五本 秋宛 五本 十〇三六 本 二八〇四 大 本

ンー七七名渡城し南米移民の記録でよりこの他ペルー三十八名南洋四名ヒリッピンー七七名渡城し南米移民の記録

シャ

一枚宛

各

國洋酒直輸入

2

一枚宛

五八五 一七九四 一枚

・ 五二名で作手こと ジルへの振游・倉補・財移民は二三、 ・ 工工名で作手こと

南米移民增加

神代の窓盆犯人張賀山の犯験捜査のため芝罘に出張中の大連製山法の 保験度が事は登見した多數班記を 捜した、張雲山は「流し」専門の 大泥棒で大連市中で燃んだ瞭記は 中大泥棒で大連市中で燃んだ瞭記は 生まってゆき處分するさいか 人泥棒、張寶山

鬼で降滅したが船

いさ決定出来ないさ、なか自分にはわからるか自分にはわからると目本よりにはわからる。

こさゝなつた、一ての基督教」題下

Mary.

こ、なつた、一般の來聽の基督教」題下に講演會の基督教」題下に講演會日午後七時半より「根本和學校長村田四郎氏を本神學校長村田四郎氏を本神學校長村田四郎氏を本神學校長村田四郎氏を

數

物

でしち、支那城檀実用何グン直

7

洋

家贝

村田氏講演

がビー大會に淅州

満洲國司法融度の陣容整備を委帰 され可法部に日本より少財理被事 を下調べすべく十日人港ほんこん 東大下調べすべく十日人港ほんこん 第5世事巡田確二氏は辞る

野 大 連 十 一 連 カ

市伊

拿子

換期間

から

依然懸化はなく一月一日以降八日 たる対調を売してあるの無禁は本年一月に入つてからも ので地方的短距離運動の無学を出すに至つた、配してこ ぎガ運管が凝滅したことが、本年度月間脱密収入の最初 來苦力の少なかつ個等

であり三名が説の手から質核約三 ・ 一個に達する百数十點の表類を値 が想明も何れも押軟とて引揚げ 手で捜査の結果を栄海摩通東旅方法を取つてゐたが、船曳刑害

お札博士

0

須走口に建設

昨九日

レン

サ

ルにて警官及滿日、大連兩社員御立會の

上抽

左の各番號當質

日迄

月三十

景

四四

當

籤

番

號

14856

上五枚宛) 三本

上二枚宛) 五本

上一枚第)十本

1445 10140

歲

暮

旭川市が管理中の國有土地を

愈よ無償附與の運び

ヌに王道樂士

敗れたが 自

本番早々南地子園にて除艦された 鞍山軍歸る

記念墓碑

で死んだことは本部である、海情・ ・大概の天線を登りし憶れの日本 ・大概の天線を登りし憶れの日本 を得て昨年八月祭地聖路加病院で 東京十日登園通 満轄旅行中病 大商勝つ 大連氷上聯盟主 他のアイスホッケーリーが戦第一 日目大商對領削戦は九日午後七時 から中央公園リンクにおいて尚澤 がら中央公園リンクにおいて尚澤 で大商大勝さた

ナつて博士が生前日本数も甲む々々 変が知人に来たので熟野の名土棚舎 で記がたい旨の理解ある使りが最

各地温度

北西の風晴一時曇り 早前十一時)

六天気予報

560

等 (關業債券十枚宛) 二本

等(同

6747 1 381 10:31 113:0 123:0 2005 2797 3323 5044 9469 105:3 108:3 12:61 15784 16780 五等(金五點連續街商品券一枚宛) 百五十4

大田というなら世間で

16 2:19 5:412 8:418 10 2 2 13746 15:108 87 2347 6:4:5 80.6 1997 2 13761 15:106 197 2 32 55:12 8798 11149 13769 16:376 15:404 6:98 3 5:0 5740 9:21 11:0 13876 15:404 6:98 3 5:0 5740 9:21 11:0 2 14:25 15:87 61:4 36:3 60:10 9:25 11759 14:0 7 16:37 63:3 60:10 9:25 11759 14:0 7 16:37 66:6 3:37 (32) 9:276 11877 14:14 15:33 8:19 3780 (336 9:334 11:0 11:0 14:27 15:10 6:6 3:37 (32) 9:34 11:0 14:27 15:25 12:25 3764 6:17 9:13 12:34 11:24 15:43 12:26 15:33 12:36 4:12 30 2:37 18:30 12:36 4:12 30 2:37 18:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 6:3 37 (32) 12:31 13:30 16:17 13:3 (33) 13:37 13:38 16:33 12:39 14:37 13:38 16:33 12:39 14:37 13:38 16:33 12:31 13:33 13:37 13:38 16:33 12:31 13:33 13:37 13:38 16:33 12:33 13:78 13

六等(小州形稿子入一個元)2の数字が末 地になって居るもの全部。他に末字がまで も五等以上書籍のものは除く ラ 口

街鎮速

柳 泽石又

泰門

腦

「あつ、空地が!」

地震は、何か飼くここがあるや

歩行をつどけてゐる

る。 監督しいであり を表しいであり を表しいであり

レ服命の動命だとか、来答の座敷は で全鉄しましたが、私は商産機や ができなったが、私は商産機や が、本は商産機や

録音を賣りも

まアーに、われくの足音に驚地の歌は怪奇に怯えてゐる。

のバタで襲音を立てい、

勝ちになるのだった。

、 勢めて平離を駆けうこ

要素電一門、器銀は一條の虹の如 要素の一刀スパリさ抜き放った。 を表質の一刀スパリさ抜き放った。

ら降しい叫びが起った。

は・ なりさ取倒み、四面双さ輪の糖なりも取倒み、四面双さ輪の糖なりをの一数人、軽くもるりさ取倒み、四面双さ輪の糖なってすった。

ンピセ云へよう、この他には荒井 良平と澤田清、志波西果と市川右 大衛門、石山稔と海江田觀二等々 があり

日

一年記述では伊藤大輔、大河内際次郎 東族太郎、 透察直之助さ様最二郎 東族太郎、 透察直之助さ様最二郎 東族太郎、 透察直之助さ様最二郎 「大學の若臣那」て添えた、 五所 「大學の若臣那」て添えた、 五所 「大學の若臣那」て添えた、 五所

命の土壇場に置かれた。

こて連れられれ、運

愈

發

賣

廻つてゐるのだ

つ、代官石田政澄の捕繩の手

の影が、色濃く雑まれてくる。地震の顔にも、満州の眼にも絶

先頭に立つた代官石田政治、手

も依然さして一本道だっれない。しかし、行けざ らしかし

。槍、長刀、思ひくには、槍ろしく叫んだが、

ではなど、また「職大事多」のやではなど、また「職大事多」のや

土蔵の露路を、前沿

に、怒ち、大勢の費音カー に、怒ち、大勢の費音カー

船

(8)

こてだなどしくして運び庇護能等してカメラを揺る焼して焼黴に懸らしてがなどしくして産のに、 選んである

春豐

自宅で治

した實語

木喜

崩れかいった紀州花で、取陶まれ ものである。 飲びは、悲しみさ 的野心なぞは毫末もなく

「しかたがない。その時はその時

にいづれもその楽計が海波的で 他かに伊達男子が映画俳優らし い風貌を見せてゐるなんで情け 無過ぎる

ためし苦迄妻

で、簡も實は使って描ったんだか、解院長が米甲の細酸と學理に基いて研究に研究の結果終表された薬

名コムビ物語

根本から征服

を さいましました。 と が の 下物が 始まり 足腰 が の 下物が 始まり 足腰が 確 み と ステリー に なったので 映 悪したが から 嫌がつて 尻込するのを 敷む 機 が の 実に あるのです でして 野 本の 彩発を 受けさせます をは道策を止め、ないだ甲斐があった。 一つで小金も田次科珠星の株を買ひた。 たり、八手もいるので世話さる、 なり、八手もいるので世話さる、 なり、八手もいるので世話さる。 淋病にコリ 大年振りで大安心を致しました。 大年振りで大安心を致しました。 大学は数で、大安心を致しました。

吉三二

英數國漢地



うは

電話四六五五・四八六九

伊勢里(浪速里角

全滿洲 風靡する

井茶園製



NEW TOTAL PROPERTY OF THE PARTY 經濟椿 油 血劑にして奏効様で顕著なりれたる脾臓抽出物質に更に新いたる相線微維素原を豊に含有する組織微維素原を豊いたの有力なる止血液凝固の中極と迄極言せら 醫家に謹告 在寬五本 (二·00) 五瓦五十本 (一七·00) かどや油舗

家具 嶄新なるデザイン絶對廉價 **海信員以市場 原廷四四五七七** 大連百貨店區家具部 瑞西高級時計 滿洲日報 廣告部電話四四九一番 0

三井紅茶改名

こては 社線 運賃 一車扱ごして運送

を 東神倉庫の平島常称は三衆、住友 で三球関共同出資に決定されてる 関 意味に基さ新京に倉庫を建設する いたの三球関で研究中であつたが、 常園で大規模の倉庫を建設する密 だの三球関で研究中であつたが、 常園で大規模の倉庫を建設する密 で三球関共同出資に決定されてる は 東京特電中の平島常称は三衆、住友 で三球関共同出資に決定されてる は 東京特電・日孁 流河國政府の した、 半寛日本からの輸入貨物保 に 1000円 で 1000円 で

即ち昨年同期の七八二、七八八連 東に昭和八年四月一日より同年末 までに至る演説業計について見れ は(単位連)

職和八年中の內地、熟樹、薬樹及 同学を含む對外貿易極質左の通り 「単位千圓」 「九三二〇六九 南洋を含む對外貿易極質左の通り 「大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六 大大元二〇四六

四五六、二五五

號六十六百九千九第

世界を席捲する

右のうち九月の電線評報はまに数されてゐないから七、八月についてだけ観察すれば輸出は前年同だ。そのうち生彩の増加は二千八百五十萬圓の越暫に数人継續物の増加は八百三十萬圓のである。然し之等も登費の機響。

市

◆…無順院送院高激電、 「は八百萬趣を突破して は八百萬趣を突破して は八百萬趣を突破して は本るやも知れのさい 最新の素はらしい一流。

本邦商品の飛躍①

東支筋質に 京 強

达
は
各線何れの扱
に

保管倉庫を

折角の共販制も一向社会では、一般の対象には

新京に建設計畫

八年度對外貿易

入超八千五百萬圓

◆…もしこの儘で推動すの要素を力談する智能を の要素は、結べ果動を の要素は近く新京に を可能の特定等 を力談する智能

日本の三財閥が出資で

の魔定手綱甲圭なる鉱は左の如くの魔定手綱甲圭なる鉱は左の如くの魔・社会になったが、この魔・社会には、なったが、この魔・社会には、なったが、この魔・社会には、ないないのでは、ないないない。

支那政府 麥粉輸出解禁

農民救濟に

不徹底な共販

ば、出來るだけ

特產暴落對策檢

た。の初立會の五圓五十二线を最高値とから尚滔々さして落湖息また。 一型っての大豆の饕餮振りはごうだ、 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 大連特感市場では昨八年一月四日 ことはこゝに再言する迄もない 大連特感市場では昨八年一月四日 ことはこゝに再言する迄もない での初立會の五圓五十二线を最高値 とから尚滔々さして落湖鬼まの でからのである 無龍江省内に設置された表面と能 直覧 の初立會の五圓五十二线を最高値 とから尚滔々さして落湖鬼まの はこれた君画とは 直覧 にまたることである はこれた君画とは である。 である。 である。 本格的に事務院は、 、質會の目的が農民の寛急ぎによる をである。 である。 ではこゝに再言する迄もない はこれた君画とは ではこゝに再言する迄もない はこれた君画とは ではこゝに再言する迄もない はこれた君画とは はこれた君画とは である。 は、「世界では、「世界

底知らすの崩落振りで、一種の薄 は巻精資金の回収がその一半のと下り、あくれば又下るこいつた 有體に言ふなら共同販資會の設めて、が、更めてことに見直す必要、年間に二側十錢の値下りをみせた か、更めてことに見直す必要

上旬貿易

"人、權能與映場心西



ミト島下マヨ山内 掛**次四**0三話電

111100

包 米 一九〇〇 一九〇〇 出來高 五車 包 米 一九〇〇 村 二六軒 豆粕生產高(十日) 六五(〇〇村 二六軒 定期 晚 合高 (岷 凡) 前日對此 較公印減 較公印減 十二二車 三六車 三六車 三六車 三九二十章 三九二十章 三九二十章 三九二十章 三九四千枚 三九二十章 三九四千枚 三九四千枚 三九四千枚

六十、安滿画泉/ 宮時時 早半銭銭 〈集露ゲ

株(昻騰)

符產市場逐日崩落 惨澹たる農民の窮狀 結局運賃引下げを要望か

雑貨税率問題で 二十日頃第一次開催

貨物直通運送

規定された手續要項

再び日印會商

南臺朝內輸· 南 洋灣鮮地入· 洋

入超九十一

本年度撫順炭

百萬瓲突破か

前年同期比百萬瓲增

一回四六電·五二町野吉連大

内地級らず 一十、保合 一十、保合 一十、保合 一十、保合 一十、保合 一十、保合 一十、保合 一十、保存、東京短期の東新も百七十 引保合、東京短期の東新も百七十 引保合、東京短期の東新も百七十 計餐高、大新七十錢安、東新十錢 電高、大新七十錢安、東新十錢 高、電々五十錢高三區 域に引げた 前

週拾獎女 は銭行 豊割場の 産 まり 変 ま・男禮字川江・子弘 崎川 士

月月前一次的 1000 1000 1000 100000 100000 100000 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 100000 10000 10000 10000 10000 100000 100000 10000 10000 10000 100000 100000 100000 10000 10000 100000 100000 100000 10000 100000

根調明

四日

てれか浮に花錢〇三席衆大



での資本が、いて、日子の日本ので、の日本が、いて、日子の日本ので、日子の日、「二天田」

職州に向け出動しかくて職州は西地し又三都澳にあった艦隊は本日のは連絡を除

超過風景

けでも満洲圏の慇懃をもみと感

満鐵の資金調達

前五時)サンフランシスコを由前五時)サンフランシスコを由まノルルへ即つて無額水線を

折衝を開始

陸相經過良好

起債界立直りで好望

市民續々避難

全部南臺に引揚だ

めた情子として構成されてゐる 同樣戦に通際上の最惠國待遇取極 原保殿等の係職を拠定せず態係終 原保殿等の係職を拠定せず態係終 原保殿等の係職を拠定せず態係終

太平洋の權益は飽くまで確保

外交國策揚言

國

承認

臺灣籍民も收容準備

わが居留民

株 臨時地方制度調査会は関 日臨時地方制度調査会官制な したがその交交だの如し したがその交交だの如し

型要協議でこれにより滿洲國重大國策に關する大綱は愈々最後的決定を見たもので懸懲される哦を重ねた今春遂行さるべき滿洲國々政の劃期的改革の大綱に關する政府要人を網羅する聽題以下各變議及び各部機長殉艦の下に三時間に重り緊急愈議を開催した。右は八日の國務院愈議及び九日の緩鬱が愈議において審議以下各變議及び九日の緩鬱が愈議において審議の下に三時間に重り緊急愈議を開催した。右は八日の國務院愈議及び九日の緩鬱が愈議において審議が取り、学位美雅問、服然議会を表現して、東京特電十日發』滿洲國政府は十日午後二時より國務院愈認が過去しおいて郷國物総理協り還職總統の服長、学位美雅問、服然議会



りンドレイ氏は十日午前 特省に戯田外様を訪問。 去る八日日印會商成立 去る八日日印會商成立

、綱愈々最後的決定

%る軍縮會議延期說

高波將軍

帝都に凱旋

兩國間に既に內交渉

臨時調査 會を設置

日本さしては一九三五年以後は既

わが國は斷乎反對 を二、三年延期したい意向を持つ を二、三年延期したい意向を持つ五大國のみで食職しても 実験の直後たる一九三五年に日英

加部に向った ・ 大変 ・ 一変 ・ 大変 ・ 大変 ・ 一変 ・ 大変 ・ 一変 ・

感々發賣全滿各書店にあり申込を乞ふ

發兌

大連

文 堂 號 協書書

英和タイピスト學院近江町二西巌場映樂館舗

[興安總署、全國各縣全職員揭載]

權附與案 大統領に建艦

東委員長カール・ピンソン氏は九 東委員長カール・ピンソン氏は九 地震を表している。 ロンド 興する法案を提出 年聯盟組織

分課規定 外務省調查部

む、満洲!

本認主義を本認主義を

條約の所定最大限度まで海軍力をさしワシントン、ロンドン麻海軍 さしワシントン、ロンドン麻海軍とした海軍政造業は海軍省家を骨子

以造案

質園通】外務省に新設

海軍機六機は準備萬磁整つたので ンフランシスコに禁摘のもた米國 リカンフラシスコル日登園通りサ た

米機編隊飛行

愈及十月正午〈日本時間十一日午

〈災·滅上·運送·自動車

教室移轉 大連速記研究會 市內西通九三番地



生徒募集業交際職及職員 井保險 「郵券二錢」電話四三〇八番

三井物産株式會社

月十五日新學期開始

展に開発の展現は分離したものとな細点を辿って九日夜から至く平な細点を辿って九日夜から至く平 | 「パリ九日餐園道」 | 欧州の一部改造され権民権にラムールー氏、数

佛內閣改造

腎臓病に王蜀黍毛 日本橋薬

立の交職をなし 報あり既に日印新道際総約案の世 つた 「京本省より寺屋剛に省貿易局長に 草に移ったく早く静朝するやうさの電 一足早く

一足草~中國の途につくことになった要に移ってかり発尾局長の滞在ない。

墺國ナチス狩り

田 な際がしウキンカ日登園通」オーストリ る右翼人この衝突起リ戦場の如き のチスの能感で懸を覚討したので園 の検収者を出した に繋登覧を装置し間下二百五十名 め チスの能感で懸を覚討したので園 の検収者を出した 首都は大混亂に陷る

[東京十日發國通] 駐日英國大使

ハボ兩國開戰

國務院總務廳八事處編纂

政府發行最初の職員錄

機關

入 阪 屋 號 書 店 學校だより 學校だより 一種語學校 簽 雪會

ながら正に無人の域を行く、あの悪は北浦からである。 一九三四年頭等下数十度の北南の世北浦からである。

な続から明朗な版へ な続から明朗な版へ を捧げる、おのオドオドした焦躁

一キロ平域の弾車のスピー

躍動する血管

まるで白い海の旅

とかも満洲國護路野並びに總局とかも満洲國護路野並びに總局ではすべての従業員制服か草色ではすべての従業員制服か草色ではすべての従業員制服か草色ではオペイの従業員制服か草色ではオペイの従業員制服か草色ではオペイのが、新文化ので紹介とよう、銀路標局ではオペイの企業員制服か草色ではオペイの企業員制服か草色である。

際の滿洲に……懐景にの片隅にうづくまつての片隅にうづくまつてをいる。

五九九、八八三四〇七、〇二五

四二九、十二七八八二九、八二六

支後聯繋継令悪いふまでもなし、ハヤミいふの外なし▲張撃良の北の中なし▲張撃良の北

麻袋弱保合

・ では假令はこ級の超特

関連最大酸出現記は左の如くであいる八年度

夏で、陳鎔艦を変つて中央さ安協 製菓にる十九路車が、大勢へ利さ 製菓にる十九路車が、大勢へ利さ

東京十日發國通》大藏多調查二

入出現計

八年度國庫歲

强人氣に

鈔票續騰

人 毎瞳に映じた塵に逆廻轉さ 抜きにして 墨 と 切 れない北滿

象であつて、内外の住民進ん

地域なる四本の心質に脱々たる ・ では、変な者で默々たる心蔵庫化した北 ・ では、変なる四本の心質に脱々たる ・ では、変ながでは、 ・ では、 、 では、

東総の音が郷家屯から北に變つて をさが加速度能に加つてくる、そ もで良い海の崩兵中を航海する様 をで良い海の崩兵中を航海する様 を変さが加速度能に加つてくる、そ をで良い海の崩兵中を航海する様 がつて行く、ま である、繋は遊く土の脈を がせておれられた一塊の細い がまたが低くさ 一概とくはないか」

館を統一するため二百萬圓資本の 日滿合熊の度景観倉町を創立す

Joy of

て冷淡ださの挿話を耳にした

済 満州國財政部(製売=大同二年十一) (15 輸出四千四百七十一萬七千圓) (2 前州國財政部(製売=大同二年十一) (2 前州國財政部(製売=大同二年十一) (2 前州國財政部(製売=大同二年十一) (3 前州國財政部(製売=大同三年) (4 前 出 十一月中 累 計 門を記し輸入五千一百一萬六千圓、 (5 前 出) (7 元 三) (2 元 三 三 三) (2 元 三 三 三) (2 元 三 三 三) (2 元 三 三) (2 元 三 三 三 三) (2 元 三 三 三 三 三 三 三 三 三) (2 元 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三) (2 元 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三) (2 元 三 三 三 三 三

きを知悉せるに反

滿洲國十

輸出

へ貿易の

過半數は對日貿易

東内を損傷せんむる度ある貨物 東内を損傷せんむる度ある貨物 東内を損傷せんむる度のる貨物 はこれが積減を避けく積卸作業 に際もては特に該貨車の保全に 知意せられたし 新線建設諸材料の人荷旺盛なる 動の無側車の運用に就いて 数の無側車の運用に就いて を記して付割するの変別を会に を記して付割を必要さする見込な たし 混保大豆の輸出旺盛なる時に除 たし に提保大豆の輸出旺盛なる時に除 たし には特殊能送用さして相常多 を記保大豆の輸出旺盛なる時に除 たし には保大豆の養殖計畫上支障診か られたし を記保大豆の輸出旺盛なる時に除 なるに付関係各難に於ては本 のがでする見込な にはなるが柄次 を認定する見込な にはなるがある にはなるがある にはなるがある。 はなるがある。 はなるがなる。 はなる。 はなるがなる。 はなる。 はな

のが、席上先づ上京社覧会代表問題 一を議し、同一行が十二日入港のう 三日大連に臨時納事会を搭集して 代表時間の運動經濟を開くことに で代表時間の運動經濟を開くことに で、更に試議「運動製」を である。

が、席上先づ上京社員會代表問題 ・ 満族社員優等では九日午後四時から

五常、控林、馬家、三株説、澄江間代理受寄轄たる水曲柳、山川屯受寄轄にる水曲柳、山川屯

→星子敏雄氏(滿洲國民政部警務

代理受寄 拉濱線混保

さ出庫際さの間の

金の合算額で計算され直通大豆

その病毒が猛烈であり、且つ種

の如く増額での如く増額での如く増額である。一九三四年一月一日より極東

各官衙、企業動務員は一〇

満鐵々道部の

「東京十日登岡通」と 輸出 開設場定の如う

中旬輸送計畫

好況の石炭輸送に集中

かその回答如何により第二股の虚めその回答如何により第二日バンドゥラ

ロ、中、上級指揮官は二〇%

者、技術員並に教員、政治教 本、上げる 一大、トラクター供給所勞働 一大、トラクター供給所勞働 ・大、炭礦業勞働者、技術者には 三〇%

通りである、この新布告の要布は 最近異ら流布せられる極東住民の

之は我が日本に於ても同様で

た。歐洲諸國の如きは今や全く時の惨狀を消滅せらむるに至つ

納入品の減額、勞働賃銀引上等

小穏住民の鎭撫策か

自己髻戒の不備は物

離が進んでゐる際、文明國を以るまでに、豫防に關する一般常 から未開國の風土病視されてゐ

痕流行に現はれた登病者の國別

ソ聯政府特權附與

しても、他の一時に猛烈な菌素

警告したい。この機會に否 みの努力に放任すべきが

互に遺憾なきを期ずべき問題で大衆目からその趣旨を選案して にもなる。それは衛生當局者の

寄財金集創費、衛旗

た賞品の階級のあることとてこれもに對して一律に五十銭の町であると思ふ。

満電の方に感謝

さして居りますが

て一様に銀月五十後を徴戦しそ 作様、儒家人の別なく町費さし では、儒家人の別なく町費さし 町費の

◆元來町内居住者中 んで居る高緒のサー か多くの家住様さ か多くの家住様さ

は自家に住

員選舉に對す

歌からそれで昨年

電報で必要視されるに至ったので選手を設けるとさなり十一日の電報で右に関する郵便振幸貯金規 重報で右に関する郵便振幸貯金売 で変更を設けるとさなり十一日の で変更を設けるとさなり十一日の

を命ぜられた前駐日英代理大使テ

ノウ氏

勤務員

元してゐる、これを主要関別に見 一一一門を示し實験別においては一 一一門面を示し實験別においては一 一一門面を示し實験別においては一

日本に留學 實業學校教師

補充大隊最黄瓢甲校及融官最毎氏滿州國江防艦隊司令官共祚乾氏は

江防艦隊司令

金口座振

北鐵蘇聯幹部の

反省を促す

別郷幣も郵便振替院会の便が満洲の養殿に伴い時間をの便が

上旬

貿易不振

中旬から本格化せん

北滿經濟團體の決議

というでは、 というでは、 を変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数がでは、 で変数ができる。 できる。 で。

り歸塞、下津總務處長ははさで新尉長は十日、第十九列車で大連よ局長は十日、第十九列車で大連よ 宇佐美局長

本収重役會 【奉天特體 十日整】奉天取引所信託會社の重 の筈、今期は六分配営の豫定で、 大連より滿線監査役及び重役山田 大連より滿線監査役及び重役山田

● 現物後場の銀型 ● 現物後場の銀型 ● 現外後場の銀型 ● 現外 ・ 日本高 二百車 出来高 二百車 出来高 二百車 出来高 二百車 出来高 四千枚 日本高 四千枚 出来高 四千枚 出来高 四千枚 日本高 四千枚 日本高 四千枚 日本高 四千枚 日本高 四千枚

五四九〇〇

常同十二日午前七時四十分養外車 帯同十二日午前七時四十分養外車

大豆强保合

五東東

五 銘 品 柄 ◆ 日中寄 定・ 五品保合

東新小院り

市

思 不五二一四五

には

知多半島 入 本各地名 産・ このわた機 食料品 五〇 店

綿糸變らず the Taste 新

頭痛リノ

八院随着

醫学博士 電話六五六五 番 **澁谷創榮**

肺門淋巴腺炎及殼高不良 呼吸器及消化器慢性病 × 線完備 入院随時

腎肺炎・ 血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

電話三六九六番

専門中井工務所原動機に關する御用は 草横

三二二三七五 三二五五二 五五五二 五五二

土 土 土

横井建築事務師

MERCERIZED

地の百覧店の多くが何れもその職が移と製織の隆盛による好瀬に乗りて、窓に大ディートを完成した。本人は町成品の模倣による好瀬に乗りて、窓に大ディートを完成した。大きのはかり、ごの間さいって、窓に大ディートを完成した。

おる一九三四年を避へ今年こそ浦の風の変を観み本腰に立ち上が

大連市内各小學校の新

大連ではお子さん方を喜げせるば かりでなく概土、淑女さ難し棺を かりましてや冬期の長い満洲でペ オカ、ストーヴのホテリの傍らに をサカ、ストーヴのホテリの傍らに が。ましてや冬期の長い満洲でペ 大ドームで陽光聴かに朧焼される たドームで陽光聴かに朧焼される

機さしてその獣感に手を焼くに至 型しさする萬引客、三百名餘の店 型しさする萬引客、三百名餘の店

問

百

貨 店

界

0

行

池上爲次氏談

D

客争奪の大旋風

11

は語る

なつて見服さ洋雑貨牛々に全力がなされないのが第一個のさ

る次第です。

所色々に使ひ分ければ御不滿さ

さいにも一つのメイコンビ……町

が出現してしまひます。屋上に網別上げ客以外の店舗御利用客機需が出現してしまひます。屋上に網をおって屋上利用の娛樂場、食堂の

の名人(?)室内の郷屋飛き全部では云へ何時か東京に現れた萬引

の現地……大連は下の現地……大連は下

、新なる一九三四年の初報を て一先づぞを収めた内地百貨 に比ぶべくしなく、満洲景線 に比ぶべくしなく、満洲景線

り多くな吸引し得るものがありま

あ、さ云つて客筋を見るに日本人 が表れて植窓高質なものが変れて が表れて植窓高質なものが変れて

へこの種の施設に乏しい 國際都市

は椅子、テーブル、蓄音器に至ってが強から驚くなかれ大に至って

harrent Parrent

四年デバート戦が火蓋を切られるの能し物等について凝らされる各の能し物等について凝らされる各

酸な素質にそのま、受け入れては 都食人の麻痺した砂郷は一つの施

響に鍋を削る三四年は大の年、デバートで」のモットーで食

株色(総合所、佐城佐螺の見會ひ場 所、株態時間の暇つぶら、さては 所、株態時間の暇つぶら、さては

近代的解釋に苦しみつ・ユニーク

▲種別 油噌、水水

一瓶等觀畵伯

洋畫研究所開設

H

满

警察器や派出所で「無料で種痘したるさ自惚れてゐる日本人が、各在るさ自惚れてゐる日本人が、各

への間に

第7月八日まで最近七十五日間の にない大流行を來すのではないか 降き月八日まで最近七十二 降き月八日まで最近七十五日間の 然痘患者の入院敷は日滿人合せてにない大流行を来すのではないか 出してゐるのですから一層注意をない低で、この分で行けば今まで なくて日本人は靏々輔しい患者をない低で、この分で行けば今まで なくて日本人は靏々輔しい患者を 七十五日間に八十四名

%

末種痘の兄弟が目も當てられない

傾向はほさんご 満洲人の新患者が 二十三名で覧にその七十三%まで 数は八十四名、內日 四十一名ですがこのうち滿洲人は、数名に過ぎず、一月三日以降の入り、数名に過ぎず、一月三日以降の入り、一月三名、六日五名、八日十名合計・一十七名で滿洲人はこの内値かに、一十七名で滿洲人はこの内値かに、

人の中には不幸な整機をさる人も 大の中には不幸な整機をさる人も は助かつても二目さ見られの第目 右のやうな容貎になつたり大事な できなったりする 銀の帯な人が多

| O大二 | O大

能够に或は自動的に、滿州人の間。 逐されたか?これは全く種痘が強 避かに高率なのです、はごめ滿洲という流洲人十七%(二十三名中) 高率なのです、 いってす、適響な動物が無いさいふのなら致方もありませんが種意さいふこく手輕でしかも完全なでいなこく手軽でしかも完全な

をさせる親に建っては無智さいふ 流行期に直応して大人も子供も進 んで種痘を受けられるやう、水い 子供に一度し種痘を受け

は聖徳第一丁自七三番地二瓶等観 西公園町、中央公園電車終部所館 西公園町、中央公園電車終部所館 (大連療病院長曹田博士談) われて一の日本を、満洲をこゝま從つて治療の必要がないのです、

大連洋裁院 一年前九時より三時迄)の三科に 加)歌二速成科は八ケ月(月謝八 かれ第一速成科は八ケ月(月謝八

筑前琵琶「親鸞上人」

は天然症の鬱生するわけが無く、は天然症の鬱生するわけが無く、極症 この極撃線の朦朧は大連において 0 連

五分 相場(錢鈔、特工力 相場(錢鈔、特工力 相場(錢鈔、特工力) ニュース **第四十三縣滿纖學務課** 第四十三縣滿纖學務課

全•五向 六•六五 五•六 六•五七 九同•六 九九• 五五四四六五•六步 歩銀•歩 歩歩•手

★年後八時三十一分 ニュース 本紙 新棋戦 (共四) 平手 先六段△**石** → 六段▲**寺** 一 六段▲**寺** 一 六井

を もこの際更に種類された方が安全 です、西洋では全く天然痘の治療

黒 六十一は打つ時にはかう打て に受方に困るだらうさいふつも りでとたが譜の如く六十二の筋 も以で應ざられ、却つて共の方 が夢つてとまひまとた、六十三 の手で(ヌ十八)にハネ出と自 の手で(ヌ十七)さッグの は白に(ル十五)にツケられても若 も(ル十四)にツケられても若 も(ル十四)にツケられても若

棋日院本 季秋 大手合戰譜(第九局)先 小泉・重郎

對局者のことば

强。 È

開節筋肉の働き 专

電話 21819 掛

コリ、 妙布にて治療せられよ 病的變化をスグ 痛み、疲れの 房藥綱輝邊渡 離 舖本 2

圆銭銭銭

一五三二 +++

やし扁痔リ神婦塗入 けや桃マ經人で、洗潔 が現疾ス痛病。滌布

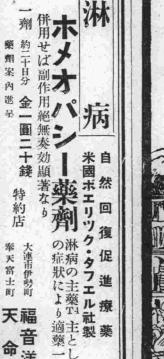
添洲總代理店 人連市聖徳 上野熊局 いつも春の如うには、 類似品ざ例比較あれ

連鎖街の問屋大島屋へ 品質升目確實 配達迅速 電二二一〇〇番

は

接替大連四八一九番

湊病院長湊謙治先生創製 式 吸 癒



天富士町

天福命

命 洋 児川

士博學医

藏甚子金

舗本スーソメゴカ 社會式株造製トマト知愛 付野上外市屋古名

科內科兒小

模据三町野杏市區大 院医原桐

許特 中 中島式室內消火栓及和 島式水管接手及消火栓 軍 田寒式 水道栓 型。 婚 屋。 大 店理代洲滿場工尾松 鳥

天奉

・連大

打

七四四三四十 十十十十 十九 二三田園より 加まり はより はより 震商す 報を見たる旨御記入御申込次第進呈「詳細説明書」御希望の方は滿洲日 白米相場

自宅 輕便 簡單療法



味を自慢の 滋養調味品

即市場正门前

建築の悪

バラツク壁の資金を月三分から七

て五銭は器

て移つて人が住む温突を焚くストーブを焚くペーチルを焚くペーチルを焚く空 気が温まるそろく〜凍結が戻る 気が温まるそろく〜凍結が戻る はり次で崩れ落ちる、紙天井が 抜けるこいふ調子だ

ごと呼ばれば

幕/は、徐春间、100mである。而してこの四 神呼したのである。而してこの四 神呼したのである。而してこの四

でできる。

圖們支局 神

会庭は大工左前が4元を 会庭は大工左前が4元を 会庭は大工左前が4元を 会庭は大工左前が4元を を供給の原則に從つて騰貴する を供給の原則に從つて騰貴する を供給の原則に從つて騰貴する を供給の原則に從つて騰貴する を供給の原則に從つて騰貴する

冬の早い滿

日雪を蹴つて

觀兵式と枝原司令官

であってほしいさいふのである、全性に爽快震劇の無分遣るゝもの

【安東】安東地方事務所の調べに

昨年より多

外には何物もない
殊意義は國境に位置せること以

の最低温度が昨年は

れは今年は昨年よ

國境の公式

の唱ふに適するやう

胚胎は何處から

バラツク

ちに鑑賞工事は鎌定通りに進捗し で成して乾燥線の際通を見るに至 で成して乾燥線の際通を見るに至 が五月十五日より假際製を開始し り五月十五日より假際製を開始し り五月十五日より假際製を開始し

嗚呼國際都市

国盛イクオール無いは常に公式されて取扱される、MMであらふ、かくて東海の空間の名をであらふ、かくて東海の空間の名を構呼しつ、何等生産事業を有なない。

傷つ

て歸る女

警察官の美しい同情

の画響化されたる

はまえていば昨年春の

ちに頻道工事は像定通りに進歩な何處へ」の見透しがつかない

洲

日

兵場に集結された好傷の記念日調印を終り諸隊は陸續さして本

の請を答れ旅順開城。三十年前の此日我が

なさして降る雲花の縦舞さ 郷來の鑑天は早くも九時電 郷本の鑑天は早くも九時電

燦然たる軍旗の下に勇將烈士

殺軍練兵場の壯觀

度より許可するに決定した 類法を設け許可證を發給の上本年

日本風に

五日まで常勝隊に於て臨時極意を常居は驚き大蔵さなつて防疫に努ってある、これがため十日より十分である。これがため十日より十分である。これがため十日より十分である。

東京

愈

駐在員特派

等了履懸書持拳 山縣寬安田生命 東敦に奮闘的人物飲迎指

滿洲市場開拓に躍進

染直し物に

助手 及見智至急入用本人來談上

マ婦人の為めに有益なる映一育兒ミ婦人、スポーツミ 瀬 非常時の婦人家庭生活

人を招待と午 香市街鷹海樓 一番市街鷹海樓

入營兵見送

摩和して山雪を聴した、なほこの | 膨減に送った | 日米間市民、水発式といると、ないで、高を帰撃生ニ子齢名共に | り熱心に急車の像容に接し心強き といけて萬歳を三鳴、無観に列し | 民撃生を合し三子名鈴の無観者あた | 民事をして、なほこの | 一日米間市民、水発式を課長・飯野婆ない。 爆竹を許可

製造業者の請願に 當局で許可證發給

てすれば何者にも恐れることは常時の秋に際も士氣の旺盛を以常時の秋に際も士氣の旺盛を以言十年前の今日を想起と此與あ

銀年鶴正には古い郷紙で一習慣により消人間では壁があつたが

を募集中であったが、應募者八十 選覧は過日本常城内に於て志順兵 選覧は過日本常城内に於て志順兵

祝入警さ記した旗を押と立て日本職頭には満洲脚撃生脈有力者なご 無順に發生 時中鬱州車にて赴奉したが、 行はれぬ するが驚日は安東選手は全部奉天の下に來る十四日輕京城から來安 十七名は喜多教授、競長の

を受ける 大瀬の温比側、無比の精力素也 まむし素焼 小松家本店 (帝國館前) (帝國館前) (帝國館前)

直ぐ 親切低利信用資給料取は 電話九七三四い さ みり

得利格諾賓

ので同一行が日程を建更しない限の発満水上選手権大會に出場する

般より募集 向で事務所を輸入が 都下一流の貿易業者 奉天公費

愛護唱歌

高賞金は一等一篇國幣五十元、 二等一篇同三十元、三等二篇各 同十元、佳作五篇各同五元で當 選作は四月號「同軌」及び四月 初旬の各地新聞紙上に登表の豫 定である。 前年度に比較する。 昭和九年度の豫第額では年々増額するば

愛護村運動の徹底を期して

政路總局の新試み

軍官候補生 滿洲國入り

関防、治安の維持、産業工道樂土は鐵道より始ま

本一行三百四十三名は大澤少佐引 生一行三百四十三名は大澤少佐引 を四十分連れて九日午後八時十分 奉天に着いたが、緊蹠には軍師会 を包み元氣一杯にて各々管舎に向 一行は既に來奉中の六十六名 での多田少概、線数軍司会職并少 を包み元氣一杯にて各々管舎に向 一行は既に來奉中の六十六名 一方は既に來奉中の六十六名 であり、軍司令部軍政部多田 少将の訓示ある筈

口百萬を目標に

期建設に着手

期工事に着手する事さなった

水道事故

東結二五、漏水ニ三へ東結二五、漏水ニ三へ

軍犬購入に

大都市へ躍進の奉

本学、パター、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 満洲牧場 電話六一三四番 満洲牧場 電話六一三四番 連鎖衡銀座通り 連鎖衝銀座通り 大正牧場 電七七七二

大連沙河口大正通八五 三共商會 大連沙河口大正通八五 大連劇場隣根本要局電七八六二 大連劇場隣根本要局電七八六二 窓底は混速町シイキ窓道館へ 最高の技術



小店

大独市紀伊町二三電車

名船(連カー) (大連者 一月大日) (大連者 (大連者 一月大日) (大連者 一月大日) (大連者 (大連者 一月大日) (大連者 (大連者 一月大日) (大連市山野運一地大連市山野運一地大連市山野運一地大連市山野運一地大連市山野運一大連者 (大連者 一月大日) (大連者 (大連者 一月大日) (大連者 一月大日) (大連者 一月大日) (大連者 一月大日) (大連者 一月十九日) (大連者 一月十九日) (大連者 一月十九日) (大連者 一月十九日) (大連者 一月十五日) (大連者 一月十五日) (大連者 下度) (大連者 一月大日) (大連者 下度) (大連者)

口 川崎汽船駅出内

大連市監部通子要橋 大連市監部通子要橋 大連市監部通子要橋 大一一 商 會 職話四二六四・五八八八乗船切符登60所 大連市伊勢町案内所 ジャパンツーリストピューロー 大連市監部通子要橋

大連市山縣通際話(三七三九番大連市監託通音装織・七十二番大連市監託通音装織・七十二番

水路圖読海圖販賣所
キューナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本転船株大連出現店

ミラータイヤー (御電話次第店員登上)

代 理 店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 ● 青島上海 香港廣東行

■日清汽船鼓出帆

高谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣道一五三 代理店 大一二一商 會 電話四七一一●三四八二 ジャパンツーリスト・ビュロー 伊 勢 町 案 內 所 電五五五四●四七一三

出帜 大阪商船出

佐渡町10西廣場幼稚園夏 佐渡町10西廣場幼稚園夏 佐渡町10西廣場幼稚園夏

日案内 白帆・天帆高級御化粧紙は

金三拾錢増

村 添 婦 派 造 ・ 大連市下萩町十五番地(南研隆) ・ 大連市下萩町十五番地(南研隆) ・ 電話〇二六三番 **不 政 婦**派遣 家 政 婦 派遣 家 政 婦 派遣 多忙會員 至 急募集 減必看護婦會主 産婆 三 浦 芳 子 聖德第一丁自三四六 電話九二六六

政策 一年 大 一月十五日 日本 海 丸 一月十五日 天 海 丸 二月 七日 天 海 塩 新舞鴟、敦 浦平 境 宮津、舞鑓、新舞鴟、敦 一月十五日 一日 大 海 海 大 海 ム 一月十五日 一月 十五日 一月 十五日 一月 十五日 一月十五日

芦(大阪)行

先づ二つの大會

界展望出

【奉大】 拝泉黥内に於ける長距離自動真は常に匪賊の態繋をとり在乗泉騒動兵第五旅と慇懃察院は協識の上長途自動車保証の為め運動主治十の護衛兵を乗込ましむること、なつたが之に要する費用に常てる為め乗客に一人に付片道に一毛の保護する費用に常てる為め乗客に一人に付片道に一毛の保護する費用に常てる為め乗客に一人に付片道に一毛の保護する費用に常てる為め乗客に一人に付片道に一毛の保護する機敢するさ

護衛兵を乘せる

拜泉縣内にて實行

満鐵の在外公醫

鐵路總局に引繼

完敗を喫した

鐵嶺における

スチムリン外 旅券查證が物語る入滿外人 のドイツ人、第五位の蘇聯人はい 米人が斷然第一位

店 商 木 鈴 舖本素の味 潼用御省内宮

土民達との間にも 親密に暮り してある

く好ましくない話を聞い て見てそれが單なるデマで 不見てそれが単なるデマで

が來てから

が來てから

が來てから

が來てから

が確保されたさいふの

で住民は非常に喜んで居る、又

を行名人ご未開拓地で日本人の

等各所に地口を受人で居るがあ

等各所にかれてを与せる

計畫であるらもく總督所では研

究中ご聞いた、北端の平和ご登

是大盛にしななた。

出場選手きまる

多士濟々の安東チー

て働いて居る、土民達さの交際 なは同氏の輸低によって黙滿を思ったいなられてある をです等全く日浦親善は斯うした 移民の方法によらればならない で見られてゐる をです等全く日浦親善は斯うした のさ見られてゐる をです等全く日浦親善は斯うした のさ見られてゐる をです等全く日浦親善は斯うした のさ見られてゐる をです等全く日浦親善は斯うした のさ見られてゐる とで はいて居る、土民達さの交際 なは同氏の輸低によって黙滿を思って 佳木斯移民視察談。

職標田政雄(『)【『古中十月九日霞』ある 大分縣生れ市内衛生町十三番地無「飛事。 大分縣生れ市内衛生町十三番地無「飛事。 全滿氷上大會の

兵役法

十一月十八日附陸軍省会を以て欧北のお兵後共雄で規則は、昨年 施行規則

士博學薬 士博學理 ルトクド

整校交兄會に金二十個寄附とた 選氏は今画院隊記念さらて八日小 選氏は今画院隊記念さらて八日小 鈴木部長七周忌

【奉天】滿頭では

社総記線以外の

一日本人多數居住せる都市に公

なる

先づ洮南診療所移管

本剤を發作前に服用すればなって、一点に用の時間長く、よく此に対して作用の時間長く、よく此に注射同様の効果を現して作は、なく強弱治療の目的を 一〇錠 二〇錠 五〇錠

▼類似品あり御求の節 は必ず ®エフェドリン「ナガヰ」の「ナガ

に続けて居るからチームさしては がるべ安なものがある。 結局 2 満 ニチームの筆顔戦さなつて長、 粧 のがある。 おしては

居る京城事成高等學校の金谷権の 施力の素晴らしさにはあきれる。 施力の素晴らしさにはあきれる。 地中もホトホト手を焼いて居る使 地の巴酸は一層興味が深くなった 他の巴酸は一層興味が深くなった

廣告部電四四九







糸ボタンは 電話七二〇〇番





所作製器電下校

1

瑞 祥 天地に満ちて わけて目出度き まづ 大阪市立衛生試験所檢査証明封緘付 施對に……! 御健康を壽ほぐ この初春 この芳醇 達用御省內宮 **強吟店商吉恒倉大** 概縣庫兵•見伏市都京

調世界外的 懸賞廣 Ξ 四 美味 これだこの味この旨さ 一生置き度い舌の 品賞 等 賞金五拾圓宛 は甲 化粧品凾入 味の素一凾宛 滿具味 0 0 三十名 上お 金質 日 告 腹は満點 拾 覺の賣 住作を十名増して三十名としました (賞金薫びに賞品は二週間以内に登珍) 驚芽敷約四萬三千通の内より左記の通り選出しました。 尚一等に該 1 標 孝 宛 丸 切 上 兵庫縣加西郡加茂村山下荒木俉一方 愛知縣海部郡彌富町中六町 東京市小石川區諏訪町三七 横濱市中區末吉町二ノ三五 語 六 四 東京市杉並區馬橋四九〇 北海道北見國技幸郡志吳罕只 東京市牛込區市ケ谷河田町入有泉方 愛知縣碧海郡大濱町一、一心名 福島縣耶城郡喜多方町新町 名 名 當選發表 (帮商舞音) 酒井方 武田真蘇枋樣 佐 東鈴井平小福 松富 上池 條木 秋 政亮清 正樣 穗樣 香 三弘 一樣樣 子樣樣

(七)

か

\$

め

3

冬

0

海

きのよロシア町海岸で

住の老婆老を集めて怪しき祈禱をの教義を則る神機であると附近居

ワエ(ま)さ自稱し自分は天脈大神。 選れ居を構へた中年増、津村サビ現れ居を構へた中年増、津村サ四丁目に何處からさもなくふらり

丁目に何處からさい

献納したものゝ惜しくなり

の路銀

警察へ泣き込む老婆

後書を蒙るもの少くなく

教訓一を話――昨年六月で ち事情を訴へてぬた中年の

話――昨年六月頃聖徳街

第5十熱心な信仰者でなつて耐人

まつた

警備第○○除は錢家店駐屯の蒙古との報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平縣地方に鑑定の報告によれば大平線地方に対している。

車時刻設

日發國通

大平縣の匪

度の素晴らしさ おらの寒さである をか示し去年に比して何い となっては客下三十五度、エ

なの本舞楽に入り、日を添うなの本舞楽に入り、日を流り、一奏さへの行進ラッスは高らかに全浦の地に鳴ってある、ではごうして急機に楽くなつた

ふ寒さ

が機然襲来し来つて人々の襟がれまればくつき下降した。高れられた満洲の冬の地域に肌を刺す

上恒例の大連新聞社後援の大連市同所樓上でスクー

大連市民ス

、一般女子 ・一般女子 ・一般女子 ・一般女子

pompeian

ポンピアン デー クリーム

的な美肌を構成する近代

女性のクリームはこれ!

冬のお肌を保護し 着らかにもますからこれからのお外出の前後には殊に必要です 薄化粧のお化粧下に適はもく その上白粉乗り が良い理想的なクリームでございます。………

膽楡縣に蟠民

金龍匪を

討伐

騎兵○○隊と蒙古軍協力し

丁日拂曉攻撃を開始

ら起訴 久米、里見氏

警戒中である 慶もこれを相呼順して鑑賞沿線な一業は十日より正式に假營業開始の 文士賭博事件

返品返金自由

・古帯道具の舩塚顯常

服征服!

頭痛に

兒科

電話五二六二

来社メダル到着 で電話六三四八番)に目録引 ※スポーツ其の他各方面の優勝者 に對して本社はメダル目録を贈呈 したが今回内地に注文中のメダル 到着につき目録所持の方は本社事 過般 英國汽船感謝 掉頭の荷

ホン緑醫院

兒

科

準備委員會

より伊勢町萬歳亭で祝賀ル兼れた の。初幹事會 は支部長千 石眞雄氏が計畫部審査役に昇進し 大ので來る十二日午後五時三十分 は支部長千 一次部長千

診療

日曜祭日午前中八時

小兒科



洋御婚禮の附帳品一切無料でお貸致します

電話五二六

美んら

大連市民の生命財産が一ケ年のうちにざれほご煙りさなって失ばれてゆくか?戦略ある総能が大連常、大連市民の生命財産が一ケ年のう てこの 東大な財産が連さなつて 下大側、不動・産五萬三百六十九圓 素具積高は動産十八萬二千二百五

大連消防署の統計

五ケ年間の犠牲者一七三名

サラ

IJ

と解消だ

帽不足の聲

第二埠頭に十五名の勢揃ひ

籤引を行ふ

外デーに

踏む足取りも明朗

一大 してゐる響だ、一番 死職したものは常時職就六十三名 大事を起すのはどんな職業が 民衆百十名でうち死者四十八名、 人本事を起すのはどんな職業が 民衆百十名でうち死者四十八名、 正し國籍別に火災財況を少較(最 では、一番 死職したものは常時職就六十三名 には、一番 死職したものは常時職就六十三名

断然 多く五百七十二代

四十四圓、 五十 林野四百四風、

る點が看取される 本人は度数においても撮響論にお

一大連港域に第二半頭は連日に取一種の一つであったが関本との整が に大連港域に第二半頭は連日に取一種の一つであったが関本足の整が に大連港域に第二半頭は連日に取一種の一つであったが関本足の整が

有様である、沙河口署で

赤き戀の花に

潜行崩れる

中國共産黨の崩壊

記錄

會を開く

小學校兒童の

警務司總務科長の要職にある。 共に引ツニ抜かれて今民政部の 共に引ツニ抜かれて今民政部の 、満洲國建國と

石橋 政

雄

振袖貸衣裳の御便利をおはかり致します花嫁の御着付は十圓より…………

かつては関東のチャキャ

(入口銀座通り)

電呼出22221番 歯/健康相談

歯科

が新せの画家

我は神さしてお前等兩人に道を教へて來たが、この度神託を受教して來たが、この度神託を受教に行からさ思ふ、それによって愈々本格的の神嫌になるので

無情を恨む

見童記録會なる 九日鏡ケ池で

大連スピード競技界のために対能 大連スピード競技界のために必要する大連に からすれて遅れ勝ちな おける初めての試みであり、又浩

ん大事に御同和氏のチカツ

おいしい

にしん

製造元森永昆布

配括四四三七番地

惚れた弱味にツイ騙されて

買られて來た滿洲

他曹頻をも修造して警察の表を設置し深かを岩本の戦妹さなし其態がを岩本の戦妹さなし其際なる。

監球試合 世七月か

青島中學同窓會 青島中

その配子氏「鯱が蜿を貰ったっていに不思議はないさ、だけどていに不思議はないさ、だけどで身東太を飛ばされたものでその分東太を飛ばされたものでそのが東太を飛ばされたものでそのができなかが、だけどものがある時

時二十分發列取で新京へ『原本の個人の個人滿だアハ・・』中

七四

用命 -- 0= 番

昭和九年一月十一日供花放鳥等の儀乍勝手御離退申上歸

毒競造製薬膏の確的能効 に拘らず御用命願します 振替口座大連三〇一三大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地

澤 庵

金

のぞくさ素晴らしい難人で御屋にかみながら歸滿したが概率をにかみながら歸滿したが概率を

同ひたメする 佐藤人 を御同

御家庭向き小樽漬もあり升

山縣通り一六二

崎 电四六四八番

礎食 リ堂 北

和洋菓子ご喫茶の店 个久

六上屋

かれるのだらう。段値かぶり

大撃から離れたつて、研究は何虚しんな下劣な好がある限り研究室ない。なあに、んかには顔を出さない。なあに、

遠吹えに不氣いな夜の假兵舎 ・ 遠吹えに不氣いな夜の假兵舎

政機がなくて野良犬冬寒と 大石橋 常見 岳陽 シエーパードをつれて兵士は氣を

自動源饅頭燒器

を、何故一言位何さか自分にも云 ち、何故一言位何さか自分にも云 ってくれなかつたのか、さ思ひ端 のてるたのだ、係り像つた緑様 で人の事な心笑してゐたのだ、さ と と まなさ、そんな好さ一緒に研究な で と 出来るものかさいきり立つて了。

新年

Щ

するたへがたい頻感に魅ってゐた 土方が顔子の初懸の人ださ打ち した。

が彼の原を摑んて、親切に が彼の原を摑んて、親切に がこりながら歩いて行つた。 巡査

タキシーなんか大に喰はれ

ほりに、最級の中は押し流されてた、玩売されたと云ふ橋の様な演れたと云ふ橋の様な演れたと云ふ橋の様な演

ルテホ 成落築新スウハルラトンセ

(案內書進量)

るさ同時に、そんなに途何にも たが、それが次策におさまつて 日

满

子供服

性 値 風東阪大 筋機齊心四側即太久 **店商木梨**

唯一 認滿洲自動車學校

大連市北大山通十四番

派遣確實

保

用

高品品

高

品馬書

新

需

· * *** ***

大四

内地士産に

果

平軍需品

時は今幸運の候補

受験準備

である◆頃 は頃が第一である◆頃

来月 職債券

中田は、泣き止みか、つた子供、が時々思ひ出しては意味もなく間。 からに呼び出す様に、漸く治りか、つた數日來の苦悶をはつさ、ごとうかした瞬間に思ひ出しては、いて る様な氣持になっ れた鎌道を何處へさもなく歩いて、本な無縁になって、聴あがりの、満中田は壁に總てな嘲笑したい様

それは日が經つと共に、土方に對い職子に對して覺えてゐた、だが、職子に對して覺えてゐた、だが、職子に對して覺えてゐた、だが、以來就後は都でも身面目な處のない。 かひよろついて、 く酔が通って、三軒目のバーな出り食を取ってぬなかったのでひど こ三軒立てつづけに飲み歩いた。

活動演機 勉強いでする

勉強よりです

運轉手養成樂灣國際問 關東廳公認三周年記念

製造元 發賣元

元 順天堂醫化學研究所 大阪市東區進修町

薬新療治毒中類塩他其

5 坊の呼ぶ仔犬へ無は恐く寄り。 猿を背に乗せるだけでもスター

ぐるしさの中で物を考へるので、

洋

服

洋酒·洋 世 原料品

林文金金商品取引人

8

芙 美 子

福

ネヒルモ片阿

専門の輸入卸元

(59)

ン紅茶其他有名五十有餘會社 總代理店

小 賣 部

オリエン タル貿易商會

大連市溪連町二丁目八〇 大 谷 果 物 店 隣 角)

前丁子屋洋服店裁斷師 大連市愛宕町二一番地〈電 赤津洋服后 市内浸速町扇芳ビル 赤津 秀 雄 淋

でサー

比地

ころいたします

勉強が愉快によって発見く頃は・

子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の強いものでなく、歯磨としての條子供の使よ歯磨も、餘り刺戟の強いものでなく、歯磨としての條子供の使いを

子供 よ 遊磨 こ歯刷子

鑵 詰 名物正是力本舖 み
ホと
屋 電22660世

羮

TABLE BELLEVILLE OF THE PARTY O t o

陸軍藥局方收載 「適應症」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用 社會資合藥製才木 元寶 行 洋 星 五 舞台 寶刀 日丁二牌戶江區鄉木日市京東 電七一三總木日話電 藥



す。ライオン歯刷子は悪く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン歯刷子は悪く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン歯刷子は悪く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン歯刷子は悪く此條件に適つて居るのであります。
はなもの、からいふ條件の歯刷子ならば、幼兒に使はせても安心です。
はなもの、からいふ條件の歯刷子ならば、幼兒に使はせても安心であります。

2-9.1

職條約が非常に日本には不動 満期さなるのでありますが、

に日本には不利であ

とて居ります。もう機て三六年 して居ります。もう機て三六年 以後におきましても條約はその 機織くものさして、造艦計畫を 長期に亘る造艦計畫まで立て、 居る國もある、さういふ譯であ りますから日本がこの條約をあ しますれば、必予國際關係は悪 しますれば、必予國際關係は悪 しますれば、必予國際關係は悪 しますれば、必予國際關係は悪

数 アの五年記載ももう完成しやうさ か 深山あるのでありまして、ロシ か が深山あるのでありまして、ロシ か が深山あるのでありまして、ロシ

トン、ロンドンの麻海軍傾斜が開棋 一九三六年の末でワシ

ふ事には反對するであらうさ思は こつちは七、必ずしも比率がよい

開根郡平氏の意見

3

5

造艦競爭問題外

條約改訂を主張

年を語る座談會

(-1

しないさいふ風にまで思つさる

滿洲

初閣議

『福州九日養國通』人民政府は水「鬱兪に提出して優遇熱好の途を輸」正し顔兵院紆織制度及び救護法を「さなし醫療熱受護師を吹篭する事を形勢を記してゐる「「難する特例に願する法律案を今」を像兵院と吹める事、顧兵院を破った過ぎの地に移転して傷兵院にので大第に戦線を短縮せんさす。「職兵院」の名は不適當にから之「療養験党を得るやうにする事、癥万に迂回し他師の鬱疾を執つて來」『東京特電十日襲』內移陸軍帰省。する事 こなつた、それによれば「吹めて傷典軍人が無措よく終生の方に迂回し他師の鬱疾を執つて來」『東京特電十日襲』內移陸軍帰省。する事 こなつた、それによれば「吹めて傷典軍人が無措よく終生の方に迂回し他師の鬱疾を執つて來」

驀進する中央軍

福建政府漳州に移る

表男歌組織はこれを承認する方針 たいご要求したが八日の食糧に於

傷兵優遇の法律案

今議會提出に決定

先づ癈兵院改稱改善

前より祭知し得た資料は

大使が赴任後米國政

界財界の有力

工海特電十日設 中 大森氏は外突間監練をできるとす に無素れらて徹底的軍事解決を進 に無素れらて徹底的軍事解決を進 に無素れらて徹底的軍事解決を進 でな氏は外突間監練をご常年派を に無素れらて徹底的軍事解決を進 でないます。 ののは他な変さんさす

義勇隊組織 福建在留外

これ等は戦

策動如何にあるかさ見られる

「東京十日委園通」室部では終哈 してゐるが同軍に對する情報は區 してゐるが同軍に對する情報は區 れば同軍は結局山東に逃れるので れば同軍は結局山東に逃れるので

怪ソ聯人

「ハルビン九日愛國通」蘇滿國境 に富延事務に精通せる親低官級の本政府に依頼してゐるが夫れさ共本政府に依頼してゐるが夫れさ共

公使に難し大爨左の如き觚電を斃し學良の北支那復歸に絕對反對の旨を蔣於確、證解標に能感するやう時間らふべき鼠【東京特電十日發】觀察殿の歸國に触ふ北支那情勢の變化について我が國こしては衆甚の注視を擁つてゐるが、顧田外根は有吉

起用による紛争の責は支那に

V

有吉公使に宛て訓令

一切の問題については南京政府がこれを負ふべきものとすは學良の北支復歸に絕對反對す、南京政府がこれを無視して學良を起用することによつて生ずべきかくては昨年五月以來折角改善の傾向にある日支間關係を逆轉せしむる虞れあるを以て我が政府として復歸を認むることあらば、我が權益の錯綜する北支において兩國間に不愉快の事態を惹起す虞れがある、褒學良は兩國の國交に觸根を殘とた滿洲學變の責任者で對日折衝には極めて不適任である、南京政府にしてその北支

政府崩壞

陳銘樞等厦門

ら一時二十支里以内の地に引掛げ部落に對し、戦等の危険があるか



界 木 鈞 人行發 治代喜本權 人輯編 殘武 村 本 人刷印 地番一卅町顧公東市連大

社報日洲滿 社會式株 所行臺

鐵交涉急

カ

期待され る新

主張なるの質が表に受することのでは、

滿洲軍官候補者 十日引繼式終る 先づ各地部隊に配屬

生活の虹

(9)

成同副總裁等である

洲屋車官軍需候補者一行三百四十

で行かなくつても、飛びつきたいで行かなくつても、飛びつきたいまで来たのだから、全職業を良けて、こ

立美書

聖賞で、かしこ、夢

かしこい綾子は到野

そんな風に決めてしまった。

◆堀尾政弘氏(南滿鑛業事務)同 だけ深遇もよくしてくれるさ、云 特任 人 機足政弘氏(南滿鑛業事務)同 だけ深遇もよくしてくれるさ、云 特任 人 関上 の子とれて居る。綾子の心は、相 全版 間上 同上 間の話に話があつてもこう立ち 相 全路 一名 離滿

■星子敏雄氏(滿洲國民政部警務 一名 歸滿 蛇、蛇、 た。それは、結長他人の好意に依めることが、何さなく嫌いであった。 綾子は人に特別の思を

八物を招聘

滿洲國我政府に依頼

大館は有力な候補さ云はれてゐる 大館は有力な候補さ云はれてゐる

任後

事務精通の

わが外交響局、果然、南京政府 た。それは、結局他人の好意に体

この下駄の重味、學良の北支復 0

師にごう響い 北鹽交渉、白紙に戻って新しい

0

まるまいっ 代表的の日本規善とお札博士、死して日本に歸化、

電学だうすりい丸の主なる 継楽語 『門司特電十日發』十二日大連入

ふものは、質が同じ場合には十のかれませんが、自寒地の滋順さい が三十六になって膨き、六のものものが百になって膨き、六のもの チョッキ社長、伊藤忠商會員安・満磯社員藤原豐四郎、米澤防彈 た條約限度に達しさせようミチャニ年から三八年までかいつて兵力 横文字の石碑一基や冬の月。

で居つたんでありますから、先方 で居つたんであります。その長い間十 大年を費して種々やつて来て待つ で居ったんであります。その長い間十 元本線子

いふ講です

十の方が八が幾つて居るさ

おればならぬものであります。
いふ事ご質で割抗する両方があい頃しい問題などが起って来てめる。
さいふ問題になりますが、それ
ものではない、量で對抗するできやの準備も八分までは出来である。
さいふ問題になりますが、それ
く、職業を換へた為めに、自分は日本の國民性に適した、日本の運輸も八分までは出来である。
の國情に即した軍備をやつて行。原業が膨縮したり、思ひがけない。自分がよっては日本の國民性に適した、日本のに角葉様をバスして、それから「自身であります。とれば我々すると、大變である。この儘で、自分がは日本の國情に即した軍備をやつて行。現代が最初を対して、これが私の後でなら、此方から日職して、自分がよる。 つかし

てPS映画社は、四階でせう?」 ~さ綾子のエレヴエータ ŝ

取を服む時は…

む無氣時 四季咸胃•鼻加答兒 ·咽喉加容兒·氣管支 する時、ゾット身にし 主治効能

熱のある時、クシャミ 気する時、せき出る時 一島州出る時、頭痛寒

加答見・流行性感冒・ 頭痛·百日咳



(型)三十銭 三十銭

▼公國各欒店にあり

上したが、大きん、水道、 しつで、いんさん、水道、 を、数すれ、魚かせ、温 ・大き、大され、魚かせ、温 ・大道、大き、大道、 一一十線 一一十線

たな局面

は続りにふさはしからさるものあ 向けられてゐる で入滿せるも渺離民さして見るに 聴はれる結果に關し多大の關心が で入滿せるも渺離民さし の入滿に依り搭來されはせのかさ さなつて現れるやうなこさがあれて来れるに非ざるやさ思はれる版 ばその影響するさこ して暗躍

審判事〕十日入港ほんこん丸に 常知事〕十日入港ほんこん丸に

ニ三日溶んではまた消えた。

をおいりとよう。今度、あの方が向のなから間しかけられる前に、電社の方が向ので、お覧りとよう。今度、あの方が向の方が向ので、お覧りとよう。

熱解胃感効 特

引風の心地せば無理せず

清殿かぶれば最も安全で にすぐ質効散一服のんで

す、引風位と悔じて實効散

といふ武器を忘れて闘病す

ると動もすると貸けてしま

そして肺炎、肺ゼ

命を断たれます、質効

他熱性諸症に變つて

かぜは萬病の因

油斷するな

のせきに

で 一年後の休憩時間の時にでも、 一階へ昇降機を止めて姿を徐つた が、誰も乗る人がなかつた。隣の 水野さんの昇降機も、お客をやつた が、誰も乗る人がなかつた。隣の が、誰も乗る人がなかつた。隣の

世 増加の形勢にあるが右の中には蘇地加の形勢にあるが右の中には蘇地和の形勢にあるが右の中には蘇地を もあり最近國際某地監 を通過せるもの領日に數十名を報いる。 2325

匪賊を指揮

日午前八時半より千代田小學夜識 ・ おり電磁部解問多田少特の訓示が より電磁部解問多田少特の訓示が より電磁部解問多田少特の訓示が まり電磁部解問多田少特の訓示が まり電磁器を入た、素天質数導際高

時五十分に出資すること、なつて 午後九時二十分にて同地に同ひ、 チチハル所属の者は十一日午前七 テチハル所属の者は十一日午前七 に響舎に入り吉林所屬の者は同日 なほ奉天教導隊所屬の者は十日直

ラインなひくさいふっ

電点 下午 使 師 朝 電点 下午 使 師 朝 でオランダより直行することにな でオランダより直行することにな でオランダより直行することにな

すち立てる、では突渉し容易に鑑だが相手は赤すち、このちも青

起って居

ものが六のものを全滅さしても六

一 それでこの制限さいふものは明かなものも量だけなら問題でない場合もありますが、そこに質さいふものも量だけなら問題でない場合もありますが、そこに質さいふ問題が入いつて両方さも縛られていまりますが、それで三八年一しまひますから、それで三八年一

りも仕様がないさいふ事になり出されますさ、日本はごうもか出る。

うまして、

をしない、先方では最い関一九二 を起らなかつたちやないかさいふ事ないはれる方がありますけれざい。 それは依然があつても関度に

2

6

0

朝

関町三○番地花開館こと近藤園知 請負者の近畿氏が二軒受持は無 さして舎内に理髪所を設け市内花 6今日に至つてるたものであるが 工態物管含では含生の理髪を目前 80円に至つてるたものであるが

持負者の近離氏が二軒受持は無

工專理髮所紛爭

花園館ご喧嘩別れ

自

(日曜木)

満野属の大連和属で関東脈野窓監 満野属の大連和属で関東脈野窓監 は、大連縦関において関連である。 は、大連縦関において関連である。 は、関東州和側面の影響においては、大連機関が、り温視するだけで像に三時間かり、関東州和側面の機関が、り温視するだけで像に三時間かり、これを行ふこさに、一日ちやすまない、おまけに表党、誘導して、その後で悠々仕事をやい、関東州和側面の影響には、り、一つ、関東州和側面の影響をである。 一日ちやすまない、おまけに表党、誘導して、その後で悠々仕事をやい。 の大連機関で関東震撃察営、 り温視するだけで像に三時間かり、 これを行ふこさに 一程がい紙は世界中その比を見ない るさいつた 歌を観場の反響方面へ これを行ふこさに 一部がい紙は世界中その比を見ない るさいつた 歌を見場のとなると、 これでは、 ながら語った。この民

連稅關占心物語 の監視 ア町民船檢査所 8

治輸專

(=)

かしよう。 かしよう。 かしまう。 かしまう。 かしまう。 かして簡単者より酔いた話な一つ経 に必て簡単者より酔いた話な一つ経 に必てに対してあるか、記者が なに後はは機な経のでガかと思し がに後はは機な経のでガかと思し がに後はは機な経過ででいことに がに後はは機な経過ででいる。 がしたら最後膨脹も何も無薬苦薬だ がしまる。 れる程だ、前途有為の背中官吏も のにかいる。 のに対している。 のに対している。 れる程だ、前途有為の背中官吏も 輸防止の苦勞は經驗のない

正の利益を博さんとする 課す制度がある、ことな

者さ渡町に行つたが案の定人勢す

さピンを来たので、

強い、行って見ると監視

奇怪 なりご後を足 なりご後を足

外デ

密輸犯人

檢學

支

國五十

送

料 共

旬迄御代送致

場

販

賣所

國光リンゴー等品

五四圓二十錢 一圓五十二

先迄御届け

送

支り 那 素ん

ころ市内東郷

平型三分計 1圓30錢

棒狀一分計 1圓50錢

勢連

東京日本福區本町四

發賣元 淺井合名會社

を代理人さして地方接続民事部に 「職したが、整数の治療の如き特 職したが、整数の治療の如き特 の場合に関し機能は支援のの義務

日に発るも岩島横院に野して岩島横院では山本ソノ子及び抱主焼撃、されば山本ソノ子及び抱主焼撃、されたに野し野々支棚の都様である。

抽籤

町橋北郷埠頭人口な連行する郷町でありましてあたことが実明したが 地四反な寒輸せんと縦内に持ち込 なんさしてあたことが実明したが

代表選手決る

には鏡ケ池スケ

浦城大連道場では来る一月十五 浦城大連道場では来る一月十五

大連道場寒稽古

の間において寒稽古を開催に時三十分より午後六時の一



旬に早大の遠征を迎へ

集金で大盪風

原真古氏方店員埼玉生れ山川友治市内八幡町二ノ三九番地飲家業野 湿風を吹かしてゐるさころを小い ミチルで観妙を辿れ 命により取立て

チ裁針ヤ縫・コ具紐

南米移民增加

農品附當鐵番號

發表

一七七名渡航し南米移民の記録 への抗済省補助移民は二三、京十日養國通』昨年中のプラ

明大校友會

が採用の製作のため湯洲國市接線度の直接等であるか自分にはのから を下調べすべく十日人港にんこん ・一地にて来演した東京地方装門所像 で備つてゐるか自分にはのから で備つてゐるか自分にはのから で備つてゐるか自分にはのから での程度ま

村田氏講演

心事

記念墓碑

須走口に

札博士の

建設

である、浄情の日本 「の風晴」 等 (都業債券十枚宛) 二本 560

昨九日レン 歲 14856 上二枚宛) 五本 10831 10831 11300 12300 にて 警官及滿日

四等 (同 上一枚宛) 十本

2.05 27:97 3323 50.44 84.69

1.0元3 1.0元3 12:61 157:84 167:80

五等 (金五順連鎖街商品券 - 枚宛)*

百五十本

1.6 27:19 54:12 84:18 10:902 137:61 15:108

87 28:47 54:15 80:06 10:92 137:61 15:108

187 28:27 55:12 87:8 111:49 137:69 15:37:6

197 28:22 55:12 87:8 111:49 137:69 15:37:6

198 30:50 57:40 90:21 11:50:21 14:26 15:58:7

614 38:33 60:10 10:25 117:59 14:057 15:63:3

(37 37:99 67:8 10:54 117:67 14:07:4 15:71:0

656 37:37 (32:29 27:6 11:877 14:148 15:83:3

819 37:80 (33.3) (33:1 11:89) 14:84 15:83:3

819 37:80 (33.3) (33:1 11:89) 14:84 15:83:3

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:27 15:23:1

12:9 38:66 6007 (33:4 12:35) 14:33 16:33:1

12:1 4:3 6:33:1 90:1 13:35 14:35 14:26:1

12:1 4:3 6:35:1 90:1 13:36 14:33:1

28:6 49:7 80:6 10:708 132:11 14:33:1

28:8 13:77 12:2 10:884 13:57 15:14

六等(小州形轄干入一個第2) 20整字が未

尾になつて居るもの全部。但は未字が27 で

1. 五等以上書籤のものは除く 上抽籤 左 0) 各番號當籤

景品當籤

番號

一月三十

ケ月間の飛行距離 伸びる滿洲航空事業

選る距離である、更に總旅客数 は一萬六千人、總貨物運輸量は これに臨時飛行のものな加 いれば可成大なる額に上るので ある、今年は飛行機並びに人員 ある、今年は飛行機並びに人員

赤字を出す 満鐵の旅客收入 苦力運賃の激減から 常ペルがけたゝましく鳴り渡つた一帯に「黙認の山脈通金城銀行の非一帯に「黙認の山脈通金城銀行の非 叉ギ

癖の悪い金城銀行非常ベル

に四萬七千四十五個の遊戦を示して てあるがこれの主なる原因でして はそ脚静遠山東部方のうち鑑進動 形工事に從事するものが多いため 非だ全部の静遠を見ずかつ発射波

芝罘の邦人が

賍品を購

法制度視察

川から

大泥棒、張寶

要被ラグビー大會に滿洲 は三宅院書氏に引擎され は三宅院書氏に引擎され は三宅院書氏に引擎され

旭川市が管理中の國有土地を

ヌに王道樂土

たる好調を示してゐる

敗れたが

期限が満期さなつたので居住アー 中年を以て旭川市に貸付けたが この條件で旭川市に貸付けたが での條件で旭川市に貸付けたが での條件で地川市に貸付けたが であから

な返へして異れて北岸道水道へして異れて北岸道水で、その間利橋屋連が間水で、大学理期間を一當の對策を誘する必要に皆の対策を誘する必要に長し種々考慮の結果今回とでの選びてなったもので

来から政府があれる関連さらて数年 一萬七千人の死活問題さらて数年 一萬七千人の死活問題さらて数年

アイヌ土人に一大福音を齎すこさ

愈よ無償附與の運び

最近したお札博士事シカゴ大學名を得て昨年八月築地里路加減院でな得て昨年八月築地里路加減院で お

の功名さいつたさこ 「僅か二三 総対八日度に協質院にダラー汽船 を依頼して来たが交渉は進捗せず ができまれば推り を開催励識の結果來征中の滞在 たので協會では改めて緊急理事 年六月以來大日本龍城處館宛て再い市のアースタス籠球チームは昨 一流チームたる北米ユタ州オグデ 戶 米國籠球軍 景品

一年越し交渉

元快樂抱へ蘇枝福助こさ山本ソ

~玉超

二一〇一一一

000000

支拂命令申請

一一同次

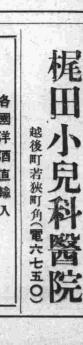
な来る二十一日の戸外デーは関東網 ・ 一斉に銀行されるが大連市では民 ・ 一斉に銀行されるが大連市では民 ・ 一斉に銀行されるが大連市では民 本年は ム細目協議

で窓に本署に留置された

犯人は金四園な同巡査のボケツまんさしてぬたこさが独明した

厚富士絹ワイニニー 上等 ヤラ 三三七 五四一 九二六 ラコワイシャッ ラコワイシャッ ラコワイシャッ ラコワイシャッ ラコワイシャッ 一九六三 一六三四 一九六三 一六三四 一九六三 一六二九 シャ V ヤッ 一七九四 五〇九六 一枚宛 枚宛

一号、支那城種用何クン面 章子 店の位本質品 判二^城十 錢 大利 一 品 エス 一最一 战上 战 貨 具 廿八錢錢 商會



小兒科醫院

洋酒直輸

を命用御非是

四

というないと

STEEL STATES

あつ、空地が!」

で、大野一緒に治さなければ の事で、大野一緒に治さなければ の事で、大野一緒に治さなければ で、大野一緒に治さなければ

れの黒い点――と解合な低く飛ぶ、名も

職所の難は怪奇に怯えてもおいくは

が中央映画館

に嫌味を強べられ関ロし響動に相 パタバタパタで製音を立てい、

二人は、ご膽を抜かれてはつさ

坤震は、何か領くこさがあるやた蝗蛸さ!」

色夜叉」のト

歩行をつばけてゐる

だが、いま更、この軽響を口に破響だで作やまれても來た。

てあるが、――さらすれば歩調して云かこさも出来ない。

ーもうこうなりやしかたがない」 といいなど、自然木に仕込んだ順の 基度の一刀スパリミ抜き放った。 を電一関、器様は一低の虹の如

勝ちになるのだった。

日

满

も行けごも依然さして一本道だ。 して居られよい。しから、行けご して居られよい。しから、行けご して居られよい。しから、行けご とで、いまは戦の観であった。

もう趣い。槍、長刀、腮ひくくに「無念!」 小平次は、憤ろしく叫人だが、小平次は、憤ろしく叫人だが、

ではなし、また「郷次喜多」のやではなし、また「郷次喜多」のやではなりる作品である原性でも

たゞ鉄音がハッキリしてゐるさ言ふ慰めだけが残るが、これさら絶對地方向きトーキーさしての商品價値も割引されるこさになる。今度は「戯れにトーキーなる。今度は「戯れにトーキー化は圖るまじ」と言ばれること

衛中に落り、濱土蔵の奥に追ひ詰 二人は、その聲に、初めて敵の

亨作

て筋なごしり

いさころを見せてゐるが

-ためし苦迄妻

固な淋病を

自宅で治した實話

栃木縣 青木喜一

郎

「大尉の城」時代への遊行館トートーキー能野心なぞは毫末もなく

(8)

が外に、いまの場合網際網館だ 地震さしても、その一途を選ぶ

「しかたがない。その時はその時 す・に、紅きか だが、また、其處も抜け口では 二人が茫然さして立つてゐる間 さでもなく代官部下の捕手だっさやつて來た名があつた。

風貌を見せてゐるなんて情けかに伊達男子が映畵俳優らし

賣

、代官石田政治の捕縄の手

さて避れられぬ、運

いのだ、ケンゴールは順古院動成って勝き流して居りましたが、そ 病院長が永年の断線と単理に基いいのだ、ケンゴールは顔吉原語の はない、ケンゴールは顔吉原語の はない。

出來、安全で刺戦も少

仕事の犯職にもならず、

まつたのは慢性に多行してのは慢性に多行したのは慢性に多行したが、 では、イセリの別別にもならず、こんなでは、本場でもので効果があるものか知らと学信学疑二三日神子なします。 分散りよせ使いましたが揺りころと来だ林糸があるので、女子中 て來たので突然し、栗屋へ電話 て仕舞ひました。

にも悩めず被難しましたが、これが存年家庭に恐ろしい眼熱を挙げるとは離ならぬ身の知る由もありませんでした。

東対大耶、 表等真之助さ林長二郎 東対大耶、 表等真之助さ林長二郎 東対大耶、 表等真之助さ林長二郎

本から征服

本 立が順端に行つて水無に難も置くでは断さる」とが順端に行つて水無に難も置くができる出來料理屋の株を買ひせる。 なり、人手もいるので世話さる」なり、人手もいるので世話さる」ない。というなどはいるので世話さる」など、人手もいるので世話さる」など、人手もいるので世話さる」なり、人手もいるので世話さる」なり、人手もいるので世話さる」 其後試験所に深橋をして見たり、



職病其他巴腺炎、胃癌、胃潰瘍、心巴腺炎、胃癌、胃潰瘍、心

は

電話四六五五・四八六九

伊勢里(浪運里角

風靡する 満洲を

42 平 春

油

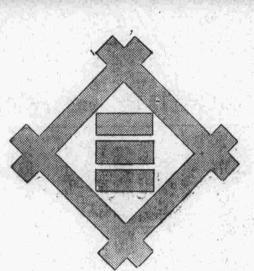
かどや油舗





吉 三 二

から來た子宮内膜炎でとの婚





醫家に護告 五克五本 (二・00) 五克五十



三井紅茶改名

世界を席捲する

貨物直通運送

規定された手續要項

運送の取扱となず舞は次 京闘線との場合位 液線と京闘線の場合(拉 液線と京闘線の場合(拉 を除く各群、京闘線は を除く各群、京闘線は を除く各群、京闘線は がない取扱となる がでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

保管倉庫を

は、縦を流しても依然さしてその勢の 月に入つても依然さしてその勢の をつゞけ左のごさき結果を流した。 単位題) ・ 一、四三〇 ・ 一、四三〇

| 日本の三財間が出資に | 1を |

八年度對外貿易

况中

思

に百萬穂を増加し で行けば本年度 で大北線を が心さいふ、工業を

ろは顔る鶴母しい霧である。更に

撫順民送が高

◆…そしてさら計 に要求らて運動 に要求らて運動 れに野する消滅

態度はどう

の緊急を力跳する電影影響に近く

の疲弊は、益々

ル人へ搭給與映場店西 こ町河三市建大

折角の共服制も

三月末 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60 | (60

一一二三九九一五五二五 圓圓圓十十 圓圓 五十九 十十十五 十十十 十 錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢

神糸 (2000年) 100元 名語 白龍正宗 日龍酒 古地

先

ミト島下 ネヨ山内

掛大四〇三話電

篇血碧俠大 演畫

伸川谷長作原・ーキート・ルーオ 四日 子銀の名鯉 迄上・子敏家板・吉浩田高・郎二長林映 評好大限晚今

| 大阪 | 10~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~10 | 110~ 产员是大 0.250 引 大山田より 一種野自信ある強力プロです、全 を開発をできるを開始の 一種野自信ある強力プロです、全 では、大力では、全 を関するというでで、全 を表

先线 五五 | | 限

牧祭悪は経営するが、暴激が必 なに決して然ら なに決して然ら を を する は が まする

東西五

ある、共同販賣会 ある、共同販賣会 ある、共同販賣会

ば、出来るだ

にされるのは単なる変急ぎの防止のみにあつて、農民教養の根底に觸れてゐないからである、この間の事實については次項について東めて述べることにしよう(つざく)(一記者)

取引は心活動なるっても事の成を誘致し、日本

十三萬

南臺朝內輸• 南 計 洋灣鮮地入• 洋

上旬

上旬に於ける野外 上旬に於ける野外 上旬に於ける野外 無出 一千百 輸出 一千百

十二萬五千日

个年度撫順炭

八百萬瓲突破か

前年同期此百萬瓲增

がて三圓蜜割のなて三圓蜜割の

里日デリ安徽

鈔 票 聢 り

合

連市

麻袋變らず 額渡計 綿糸保

六十二圓

株(昻騰)

新五品 网络受渡代明 五品 三级 多级 八级 日本 三级 多级 八级 日本 三级 一位 三级 八级 日本 二级 日本 140 年 1

全 170至校 所名到 是(0枚 11711)以 (1711)以 (171 (高) (中) (四) 車 (四) 車 (四) 車 (四) 車

共販効果なり

特產市場逐日崩落

二月鰯の覧手酸をしてゐないし、一方の方れ、且銀質の光高を染想するからに野する覧録が鑑賞するものは、日銀度の光高を染想するものがに対する質量が鑑賞するものは、日銀度の光高を染想する。

農民救濟に

一種の武視・販値し、からないでは、一種の武視・販値し、

不徹底な共販

特產暴落對策檢

慘澹たる農民の窮狀

結局運賃引下げを要望か

九八七六 九八七六

・ 特別に於て次の通りだ(単位干圓) ・ 大を関の振繋、アロック政策にも で各國の振繋、アロック政策にも を持ちす顕進をつぶけてゐる。まづ

本邦商品の飛躍①

大豆

南支筋買

產

11111 葡 花 たばたの強勉

-

◆…一年前までは反滿東が確康 ・ 本に程の無河だが、今では王道の を下程の無河だが、今では王道の ・ 本になるにデマを飛ばして ・ 本の一人歩き ・ 本の一人歩き

のが普通だが、ここ計りは流石に とての古い歴史もあり、チチハル とての古い歴史もあり、チチハル で通も開けてゐるので河筋に

又食ふや食

な空氣ささびれた街さな想像だ。國境の町さ言へば特有の

その遺物が混血見さなつて

隊は羅瀬から福州へ向け進撃な際、『福州九日發國通』中央海軍陸戦

兩軍主力決戰

民共比較的落付いてゐる

市民續々避難

臺灣籍民も收容準備

日

所行發

れ古田、水口も脳深、脳州も危険 を産州に移す準備に取りかい職 を産州に移す準備に取りかい職 ので政府要人は政府機械 ので政府を表して政府機械

學良聲明發表

東十五日午前九時鈴木樓戴を訪問 見の打合せを希望したので鰻山交 見の打合せを希望したので鰻山交

棚切輪長から荒木陸

福建現地保護

北支政權緊

張る

『上海九日登園道』八日外遊より 端來した張燮良は一兩日中に今次 の顧湘周遊の印象態態を輸送した

外務首腦部會議

洲國の重 綱愈々最後的決 一日各要 人國策 會議

重要協議でこれにより滿洲國重大國策に關する大綱は愈々最後的決定を見たもので觀測される議を重ねた今春遂行さるべき滿洲國々政の劃期的改革の大綱に關する政府要人を網羅す腳擊以下各變級50各都總長郊席の下に三時間に庭り緊急輸送機能した、右は八日の國務院會議及50九日の參議が會議において解議以下各種議及50名都總長郊席の下に三時間に庭り緊急輸送機能した。右は八日の國務院會議及50九日の參議が會議において 新京特電十日發』滿洲國政府は十 制度も刷新 日午後二時より國務院會議室において鄭國務總理始め遠藤總務聽長、宇佐美、顧問、張祭

職建築の戦戦に立つて督戦に努め第三軍護暦秀及師長息・・・

ど腹々静意かもらしつ、あつたが 瞬間の報以來彰北総織の陸艦を慰 電大津九日餐園通』黄錦氏は學良

黄氏辭表提出

【天津九日餐園通】上海に た際良は今次難北、東北駅 して左の如き訓電を發した 会の帰園後の地位問題或 して北上せしむべく種々 悪化せしむるものなるなり の際慣まれたし

昭時調査
會を設

防禦庫地なり

水口、古田線

第六條 臨時地方制度調査會に幹事若干名心置く、関係各官署高等官又はこれに準する者の中より國務總理これな命す

めるべく察廷樹、耽離局自ら骨戦 祭廷樹は水口の線で中央軍を喰止 祭廷樹は水口の線で中央軍を喰止

で猛烈な凝戦進行中であるして反撃を開始今や水日古田の線

停戰協定 兩軍提出條件

福州のおが居留民

全部南臺に引揚ぐ

は早くも停戦協定に關し夫々左のは早くも停戦協定に大るさ中央軍及び十九路軍では、「杭州九日餐園道」確實なる筋の 聯盟脱退に闘す

隣關係强化をもつて担配が職盟院退に關する

淵前大使

るが主なるもの左の如し

灰的優遇

價管理案

革命政府機關

福建軍は延平の敗退につ

發國通

で加へるもの) で加へるもの) で加へるもの)

探令は可なりが、歴史を持つてもなが、今間成が既とを持つてもが、今間成が既な手捌りて地蔵がいるが、一般となってものが、一般に対してもの地方における。 無い使だ、アラスカが響て米國に強い使だ、アラスカが響て米國に (高貞は黒河市街野岸は霧領) | 物を行び全諸國蠍の突通機計画に | である | というでは、今では一部領土は、一部領土は、大きな、 | というでは、大きな、 | というでは、 | である | である | というでは、 | である | である

脚形風景 8

許りを送りつけたのでそこに目。 事業をやった監時、職身者の苦事業をやった監時、職身者の苦

新聞か中心でするものである、満 の處女演説は一九三五 の第一位に位するもので全後 促進 の第一位に位するもので全後 促進 本政策で成すもので全後 促進 州國の他全な發達を計るた 記旨を中心さするものであ 擴充一

出法律案 真は廣田外相)

九日の閣議で決定 製雞所特別會計法廢止に關す昭和九年度赤字公債案

『パリ九日寮園通』バイヨンヌ市 整質屋経験事件に作窓せるパリ市 民の示威悪航は夜に入りて総々重 大化と市中醸所に警官隊と熱狂せ 大化と市中醸所に警官隊と熱狂せ る有翼人この解突世リ戦場の如き る有翼人この解突世リ戦場の如き などを呈し更に何者か市電レール

佛蘇通商協定

八田副總裁

机領に權限附與 限度まで建艦 米海軍委員長法案提出

海軍捜査の必要な力跳し次の如く出に際しピンソン委員長は特に大

関家の安危を賭するここを得な 管に任するに足りない、我々は である、今回提出した法案が 管である。今回提出した法案が である。今回提出した法案が である。今回提出した法案が

私設鐵道法制定

本社な奉天に設け滿洲各地及び 本社な奉天に設け滿洲各地及び 本社なを選問に設け目下其の下 養工場な速陽に設け目下其の下 場敷地選定中、右會社の存網期 場別が表示に設け滿洲各地及び

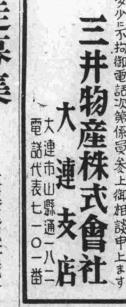
京

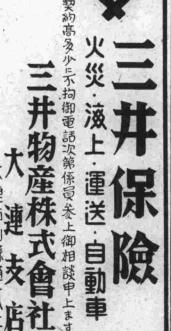
バ電 1

速記生徒募集 一月十五日新學期開始

教室移轉

大連速記研究會 市內西通九三番地





「親則書要郵券三錢」電話四三〇八番

國務院總務廳八事處編纂

政府發行最初の 雜誌 機關 職員錄

號 新

によるご劉柱堂軍は大策に南下し

韓復桀警戒

が萬一の場合には厦門附近にある。

の成行きは注目されてゐる の成行きは注目されてゐる

張北支へ訓

湯玉鱗の

逮捕令解除

戦軍警戒に當つてゐる

1 で順気は分離もついあり漸大良好。 に応ってゐる 關東鄉軍大會

減は午前十一時より脚倉首根以下【東京九日養國通】九日の定例閣 午前九時緊聯首相より訪問の筈十五、六日頃歸京するが十七日 付ほ若規總裁に目下伊東にわり より訪問の筈 兵場で開かれた、東京全區の郷軍人八萬は國旗を突起の大震、埼玉、神奈川、山梨の原での在郷軍人八萬は國旗を突 の南隅東郷軍大會は九日代々木郷東京特體九日韓』第一師原管下

動成は余な 関政は余な 関内外的に 透謝してゐた憲玉麟は今日宋子文 透謝してゐた憲玉麟は今日宋子文 透謝してゐた憲玉麟は今日宋子文 電後集は微州駐屯の李茂章(家七人り込むさすれば討伐風難なため 関係指揮超仁泉を副司令に任命といいのに登北を開いるに替北 各際祭出船(内様、蘇様、陸様病 あり、三時中太極歌、大いて總裁宮殿 下の御言楽的る神親郎式に終り更に分 大殿頭に撃まり、午後零時中堂々 大殿頭に撃まり、午後零時中堂々 大人大学的る神親郎式に終り更に 大の神言楽的る神親郎式に終り更に 大いて總裁宮殿 下の御言楽がある神親郎式に終り更に 大いて總裁宮殿 前り、三時中太極歌、支部起の奉客殿 前り、三時中太極歌、大いて總裁宮殿 前り、三時中太極歌、大いて總裁宮殿 前り、三時中太極歌、大いて總裁宮殿

に分離期に入つたらとい 脈搏七十六、呼吸二十四、熱は医 に分離期に入つたらとい に分離期に入つたらとい 荒木陸相容體 に向って行進な継続、同四時半二とで散會した

【東京九日發國通】九日の閣議前 墺國ナチス狩り 首都は大混亂に陷る

帝國々策の第

位

交演說要旨

これら重大展戦に闘する外相にの處女演説は一九三五 包まれ大混亂中

を期したものである

發兌

大連

滿滿大

會店店

屋 文 化堂 號

英和タイピスト學院近江町二西廣場映樂館館

パ、ボ兩國

再び開戦

即に基き佛蘇兩國道醫廳係の促進った、新通觀協定は特々交換の原

愈々發賣全滿各書店にあり申込を乞ふ

[興安總署、全國各縣全職員揭載]中央諸官廳並奉天、吉林、黑龍江、熱河各省]

佛内閣改造

にパリ九日養園通』 政府の一部吹遣され権民権にラムールー氏、勢

リ市大混亂

に議會提出法案五十二件に出資量が出来の閣議で

高波將軍

▲司法省關係 ▲司法省關係

帝都に凱旋

齋藤首相

黨首訪問豫定

過數設法中改正法律案過省關係

歌明する方針だつたが本日際議で 會に提出像筆家につき球民總裁に 國間に協議中だつた佛絲通觀協定 【東京九日養國通】薔藤首樹は議 【東京九日養國通】薔藤首樹は議 【バリ九日養國通】薔般來佛蘇聯

日滿合辦 洋灰會社

池用

滿洲國法制局で審議

東

九日午前七時養、松本秘

腎臓病に王蜀黍毛 日本

非常時候消のキーボール語の情報は一九三

はよう はまう では、 はいればいれば がいます。 はいればいれば がいます。 はいればいれば がいます。 はいればいれば がいます。 はいればいれば がいます。 はいればいれば がいます。 にいまする。 にいまる。 にいる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。

いづれにせよ目下

躍動する血管酷寒の曠野に

まるで白い海の旅

故に就いて世間の批評が起り易

一個道マンさしての影賞敬うことうかも従業員の配続からいつか不安

真 イ、特種貨車に比し構造上破損して、 特種貨車巡過の折柄一輛の貨車と跳って近風車 6ざる情勢に在るた以て近風車 5ざる情勢に在るた以て近風車 6がある情勢に在るたりて近風車

滿洲國十

月の

過半數は對日貿易

〇〇〇種、配六七三、六〇〇種で 特定性場連轉による北流特更物の 特定依然成はしからざる際、特に が況の否院の輸送に会力を挙げる こと、なつたが、本期間輸送上の こと、なつたが、本期間輸送上の に登事項さして左の三項を更場合

1

个貿易

高事部形態不成とさむ定量貨物三二八、二〇〇種、その他一三七、高事部形態不成とさむ定量貨物三一八、四〇〇餘地、高速を開発を含む定量貨物三十二八、二〇〇種、その他一三七、

からの入國者その数を増し、

之は我が日本に於て も同様で

ス、一九三四年一月一日より極東地方駐在諸軍除動務員俸給を左の如く増額での如く増額での如く増額である。

三、一九三四年一月一日より第二 項に掲げたる諸地方及びアムー ル州ビロピツヂヤン、アリゴロエドヌイ地方を除く沿海州のコル キーズ及びコルホーズ員に對し は国家に納入すべき肉、馬鈴っ では国家に納入すべき肉、馬鈴っ

満鐵々道部の 中旬輸送計畫 日印通商條約案

不穩住民の鎭撫策か 一千圓、輸出入合計五千四百十八萬 一千圓、輸出入合計五千四百十八萬 一千圓を売し貿易別においては一 千四百九十四萬一千圓の大入艦を

わが代表部脱稿 近〈日印合同委員會

反對を陳情

二、〇一七、五〇四 二、九四九、五七三 三、九四九、五七三 八五、四三五

『東京十日資國通』印度雑食園社 度野に願し大阪材森職合會代表は 度野に願し大阪材森職合會代表は 度野に願し大阪材森職合會代表は 度野に願して政材森職合會代表は である。 である。 滿鐵九年

資金調

好況の石炭輸送に集中

なるその後は三宅總領事が折衝の豫定で澤田代表は來月初旬歸へ、維賞會商は二十日頃より開催

英大使外相 答である、而して現在 職さも近くこれが突然 中に二、三千萬回程!! 速に資金手幣の必要も一千萬間足らずの少額 これが交流

語なった、右につき **今期中二、三千萬剛**

を訪問

イ氏は十日午前十一時外一日数國通』駐日英國大使

旅人は北浦の旅で子供 ては例へはさ続の超行 購浸たる平原の偉大* 財閥合同で 倉庫建設

日本に留學

一 弦木が髭々さ「椒しく

麻袋弱保合

綿糸變らず

the Taste

Joy of

商

日本各地名·産· 醫学博士 頭痛にノーシン 肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病

警告したい。

種痘を輕視

する勿れ

率天の如き

極東住民、勤務員に

ソ聯政府特權附與

納入品の減額、勞働賃銀引上等

一、大八、(20) へ、たの、(20) へ、たの、(20) へ、たり、(20) (2

マー標に毎月五十銭な微牧しそ 作様、情家人の別なく町費さし では、情家人の別なく町費さし 町費の

◆元來町内居住者中 んで居る高橋のサ か多くの家(授続さ か多くの家(授続さ があり、情報が、自情家



迎歌書投 內以行十五

は質に馬地名が多数の間にあるないさて町内

さして居りますが

一社員會役 ・職員集業部では九日 が、際上先づ上京社会 が、際上先づ上京社会 で職選するの で職選するの

人超八千五百萬圓

大豆强保合

宇佐美局長

況

知多半島このわた、橡ス 五〇 店

滥谷創

腎臓尖・

血壓及婦人內科

大連市明治町五番地

専門中井工務所原動機に關する御用は

ERCERIZED

二瓶等觀畵伯

し月融ーケ月六回、撃生三回詳細 は整徳第一丁目七三番地二瓶等級 氏短問合せる事、なほ同研究所は 国公園町、中央公園電車依留所角 の高真は二瓶湯伯)

を前九時より三時迄)の三科にり かれ第一速成科は四ケ月(月離八 個)第二速成科は四ケ月(月離八

大連洋裁院

聖徳第一丁目七 十五日から市内 十五日から市内 十五日から市内

あるが来る十五日を以て申込を総と、以下入壁者を鞭撃中でに関するさ、は下入壁者を鞭撃中でに関するものもま門施課程を教

日

くその衛生思想の監で敷設上にありません、これに 黙してかれ

棋日院本

季 大手合戰譜(第九回先

初三 段段

六も大丸が泉が東京の子

問

り多くな吸引し得るものがありま

百 貨店界 の行 顧客争奪の大旋風 方

D

は語る

の現地……大連は存録をむった。 新作る一九三四年の初程を 一美、新なる一九三四年の初程を

池上為次氏談

なって実服さ洋雑貨中々に発力がなって実服さ洋雑貨中々に発力がまかけっ そして敵品の

大連ではお子さん方を喜ばせるば かりてなく様土、淑女と難し根を 出現させたいものではありません か。ましてや冬期の長い満洲でベ チカ、ストーヴのホテリの傍らに チカ、ストーヴのボテリの傍らに

各小學校入學受付

許中島式室內消火栓及和田式水道栓

行

四年デバート戦が火蓋を切られる

完備、客り乗合自動車の影響等お 完備、客り乗合自動車の影響等お が出現してしまひます。屋上に纒 が出現してしまひます。屋上に纒 が出現してしまひます。屋上に纒

早一日要性を下らず一月二百

許特

中

軍

省

溯

國

店理代洲滿場工尾松

天泰

・連大

島式水管接手及消火栓

式

鳥

型鄉贈呈

品質升目確實

配達迅速

電二二一〇〇番

こ、にも一つのメイコンビ……手

置間部、夜間部及び男女別に分割 の 洋漿院」を開設して近代女性に必 が 一般に教授することになりまる むた、同院は第一速成科(毎日午 前九時より正午迄)第二速成科(一 金

都会人の解集した戦終は一つの施 となってるます。大連もそ マンの書食

て今年邊リホット・ドッグの進っ 繁に鍋を削る三四年は大の年、 ・

五五四十六步 歩銀・

脱った。 一大学のでは、 一大学の

六五同•六五五 四六五。步步步

步步 銀 木 角金 金 香桂 玉

平手 先六段△**石** 平 六段▲**子** R

房藥綱輝邊渡 歸本

士博學医

米國ボエリツク・タフエル社製自然回復促進療藥

か 病の主薬 が、

適薬一二種

奉天富士町

天福 音洋 堂行

院医原桐 一九二四話電

舗本スーソメゴカ

社會式株造製トマト知愛 付野上外市屋古名

味を自慢の 滋養調味品

如大連の満洲人 にない大流行を来すのではないか昨年十月下旬突 ない位で、この分で行けば今まで 市に恐ろしい

本 まと者 数は八十四名、内日本 本人六十一名滿洲人 にない大流行を来すのではないか まった 十月下領以 本人六十一名滿洲人 本人六十一名滿洲人 なくて日本人は織々郷とい思者を 出してゐるのですから) 暦注意を 要します、現在 (一月八日)の天 数名に過ぎず、一月三日以降の人

眼を失つたりする線の帯な人が多

適常な像防法が無い

によく行き渡ったためださ見る外 はいに或は自要的に、満洲人の間が が、満洲人の間が 選かに高率なのです。はじめ満洲 選かに高率なのです。はじめ満洲

子供に一度も種痘を受け

一四つにも五つにもなる。 ときなった

・ 症後半年や一年にしかならぬ方でです、 両洋では全く天然症の治療・ 送さいふものがありません、 種痘・ 送さいふものがありません、 種痘・ は天然症の鉄生するわけが無く、

0

連 JQAK

株式、各地相場、公設市場((政) 株式、各地相場、公設市場((政)、特産 株式、各地相場、(設勢、特産 株式、各地相場、(設勢、特産

六時 二時三十分 相場 (錢鈔、 株式、各地相場)ニュース 株式、各地相場)ニュース 株式、各地相場)ニュース

▲ 氣象通報 特遇 **新棋** 器

難が向けられる。

黒 六十一は打つ時にはかう打ては受方に困るだらうさいふつもりでしたが譜の如く六十二の筋な以て應ざられ、却つて黒の方が参つてしまびました、六十三の手で(マナ八)にハネ出し白の手で(マナ八)馬(ヌ十七)さッグのは白に(ル十四)にツケられてもその十四)にツケられてもそしくは草に(ラ十四)のハザマに打たれても三十一、四十一の一に打たれても三十一、四十一の一に打たれても三十一、四十一の一に打たれても三十一、四十一の一に対すれても三十一、四十一の一に対すれても三十一、四十一の一に対すれても三十一、四十一の一に対すればいました。

對局者のことば

-- [4]-

マと發生

七十五日間に八十四名

死亡率二十一%

末種痘の兄弟が目も當てられない

への間に

戦の跡

强

開節筋肉の働き 腕 コリ、 妙布にて治療せられよ 病的變化をスグ È 痛み、疲れの 专 0

一五三二 +++ 圆线线线

いつも春の如と 類似品を御比較あれ 定價(吸憶液的六十日分定價) と 大きは今度全國的に割著なるは今度全國的に割著なるは今度全國的に割 報を見たる旨御記入御申込次第進呈「詳細説明書」御希望の方は滿洲日

連鎖街の問屋大島屋 白米相場は

振り 女本 秀 治 郎 小一九番 郎

労金譽国 一揃金四風五拾後、送料金十五日の魔れなく、海洋の外別の変の結晶、合理的樂劑にして其の奏効の明究の結晶、合理的樂劑にして其の奏効の明究の結晶、合理的樂劑にして其の奏効の

自宅 輕便 簡單療法

湊 式 吸 癒

湊病院長湊謙や

器

バラ

悲劇

十一ヶ月を置した受賞工事が遂に四月二十日には昭和七年五月以來

嗚呼國際都市

とて取扱される、職門も又この公 さて取扱される、職門も又この公 就の適用総論を脱することは不可 就の適用総論を脱することは不可 があらふ、かくて東端の契欄の

傷つ

て歸る女

警察官の美しい同情

無料準店まで進して出た奉天教保安保でも同様と ・ できて頻戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて頻戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて頻戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて頻戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした、九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天についた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天は一ついた できて朝戦京城 を立たした。九日朝奉天は一ついた できて朝鮮京城 を立たした。九日朝奉天北の記載を興へて同地

國境の公式

から極大を購入することになり同 と 放着の車大手山田第一郎、同馬場 放着の車大手山田第一郎、同馬場

圖們支局 神

主義は認

て移つて人が住む温突を焚くストーブを焚くペーチカル焚く突 気が温まるそろく~凍結が戻る 壁に水分が吹き出てプヨー~に なり次で崩れ落ちる、紙天井が なり次で崩れ落ちる、紙天井が

胚胎は何處から

觀兵式と枝原司令官

殺軍練兵場の壯觀

燦然たる軍旗の下に勇將烈士
 でかかって、 では、 さの意味を述べて激劇し、天へも では、 では、

管局は驚き大意となって防災に勢 来度の梱名が製病天然痘と判明し 来度の梱名が製病天然痘と判明し

東京

の輸出組合

愈

々駐在員特派

滿洲市場開拓に躍進

染直し物に

電話六八四一番電話六八四一番

爆竹を許可 製造業者の請願に

環境 | 奉天端安選 | 際市会

早大對安東 ト戦

富局で許可證發

【奉天】毎年奮正には古い傳統さ | 特年十五萬元位の消費があつたが 勝中の處海隊警察職に於いて使用「撫順南蘇町永安寮吉田又吉(1)並 (1流河岡常居者に使用許可方を中 に撫順にも飛火と、八日滿城赳武死活問題に関するさて同業者一同 【撫順】各地に蔓延の天然擅が窓

撫順に發生

式に倣つて盛大な見送りをした脱入簿さ記した旗を押し立て日 十七名は喜多教授、朝長郎

『無日』何處の彩庭でも古物の楽 重し又は自生地を続付又は左鞭に 楽上げたいさて内地の悉帯屋に送 を向がある、之れが楽上つて悪情 屋から小包で送つて来る、するさ 之れに関税がか、つてある、そこ で各彩庭では古物の楽顔に送

で 大連敷島町) (大連敷島町) 一月十七日

立大公司

東屬 (中國) 中國 (中

女給 整名募集 電話六〇二九番

女給 さん数名入用 電六七二八

得利格諾賓 Torigonopia 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段 業質三十級一個五十段

奉天公費諮問

女中 大連市機町一〇二 小原 電話二二二三〇番 小原 電話二二二三〇番

本・資文は黄工場では黄工場では黄工場を指して、一方のでは黄工場では黄工場を指して、一方のでは黄工場では黄工場を指して、一方のでは黄工場では、一方のでは黄工場では、一方のでは、一方では、一方ので

代理店 大阪商船株式大連支店 東高育役所(大連山縣連) 車裏高育役所(大連山縣連)

●機・適行摩耶丸 一月十四日 ● 職児島行摩耶丸 一月十四日 ● 賦洲行 【松本丸 】 『墨瀬行 一月十四日 日本 郵船 出 帆

●青島上海行 | 善高山丸 一月二十日 | 一十二十日 | 一十二十日

月清汽船財

昭和九年度の連算額で

愛護村運動の徹底を期して

般より募集

軍官候補生 滿洲國入

中書 邦文タイプライター 古野町 一萬堂 電七八五九番 實印の御用は

牛乳バター、

窓町は浪速町シイキ寫真館へ最高の技術

電話六二七・六二八番 ・ 電話六二七・六二八番 ・ 松浦汽船株式會社 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇

(日曜木) 满



戦路總局の新試み 高賞金は一等一篇同野五十元、 二等一篇同三十元、三等二篇各 同十元、俳作五篇各同五元で當 選作は四月號「同軌」及が四月 歌作は四月號「同軌」及が四月 である

でを楽庭では古物の楽画しものままでは、 ないないで、 ないないでは、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないで、 、 ないで、 ないで、

【奉天】 世報流河國軍官軍部候補 生一行三百四十三名は大澤少佐引 幸四十分連れて九日午後八時十分 奉天に書いたが、職頭には軍記会。 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少 本の多田少料、端安軍司会勝井少

を包み元余一続にて各々微舎に耐敷出逃へ一行は難しい軍服に希望を財出を一行は難しい軍服に希望を

尚一行は既に來來中の六十六名 を含む十月午前八時中より千代 田小學校に於て滿洲國に引繼ぎ の式あり、軍司令部軍政部多田 少勝の削示ある筈

一期建設に着手

期工事に着手でる事となった

水道事故

大都市へ躍進の奉

【安東】安東地方事務所の調べに

「魔場」
を取っては、本場の頻楽が、本場の頻楽では、本場の頻楽では、本場の頻楽では、本場の頻楽では、本場の頻楽がある。

軍犬購入に

昨年より多

百萬を目標に

本乳 バタ、クリーム ド連牛乳株式會就電四五三七番

内地 土産は速東百貨店 支那みやげ部へ 電話三一七一番 紀の側層質店 電二一六〇四 一大々的貸出勉強名賞共に を那の側層で店 電二一六〇四 電 大連明治町七協田 洋行 地種関用具 ― 其他 が稚園用具 ― 其他 が一大連明治町七協田 洋行 謄寫版の御用は

療開始

電話 サレロヨ 地市紀伊町11三電車

輸入等々婦人の為めに有益なる映 さ婦人、育兒さ婦人、スポーツさ を翻論 非常時の婦人家庭生活

會員至急募集智管完備 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主

●無船切符数質所 学 内 所 電五五五四・四七一三 一面 會 一 米 内 所 曾 大 二 一 面 會

天津行

先づ二つの大會

界展望出

・ マースンは大打戦であらう。然しまたの大響・戦、出た後意さする。朝鮮側では紫田人で、 清洲では 優勢であるし、内地側では紫田像に、 清洲では 優勢であるし、内地側では紫田像に、 清洲では 優勢であるし、内地側では紫田像に、 清洲では 優勢である。 戦戦側では紫田像に、 清州では 優勢であるし、内地側では紫田像に、 大大が戦であらう。然しまたの大響・戦・出た後意とする。 戦戦側では紫田像が勝つ ない は、大打戦であらう。然しまたの大響・シーズンは大打戦であらう。然しまた。

▼類似品あり御求の節 ン「ナガ井」の「ナガン「ナガ井」の「ナガ

200錠 五0錠

保護費を徴収すると

『奉天』満鰀では社織沿線以外の「日本人多數居住せる都市に公營を

居る京城等成高等製物の金容権の が、南海、安達等流州第一線の 連中もホトホト手を焼いて居る値 が、金容様の戦力を見るに及んで 此の匹戦は一歴興味が深くなった 能し発養さして朝戦が深くなった。

注射同様の効果を現し

免れしむ、

よく鎮咳治療の目的を

用の時間長く、よく此れば効力迅速にして作

本剤を發作前に服用す

肥難に得點を分け合ひ旅後の三千 ニチームの等離職さなって長、粧 がある。結局内達

先づ洮南診療所移管

鐵路總局に引繼

より在拜泉縣騎兵第五旅さ縣警察局は協議の上長途自動車保受け地方相互間に於ける旅客の往来に一大支障ありさの見地受け地方相互間に於ける旅客の往来に一大支障ありさの見地

薬合自動車に

護衛兵を乘せる

拜泉縣内にて實行

米人が斷然第一位 人、第五位の蘇聯人はい

武道始め

での活動力を除ってある、安東査でれる満洲国との関係の大きささ 鐵嶺における

旅順

土民達との間に 親密に暮してゐる

。佳木斯移民視察談。

全滿氷上大會の

出場選手きまる

多士濟々の安東チー

除隊記念寄附

鈴木部長七周忌

十一月十八日附陸軍省会を以て改れておれて兵後洋施に規則は、昨年において取扱は 兵役法

主博・選ドルトクド





糸ボタンは 電話七二〇〇番

料 眼鏡眼方處 製調任費 晶 三四0六電(角前館活日)里キワイ連大







時界的

懸賞

廣

告

標語

當選發表

舗本案の味 遠用御省内宮

(認直錄音)

情作を十名墳して三十名としました (賞金薫びに質品は二週間以内に意思) 監察教約四萬三千通の内より左記の通り選出しました、尚一等に該

四

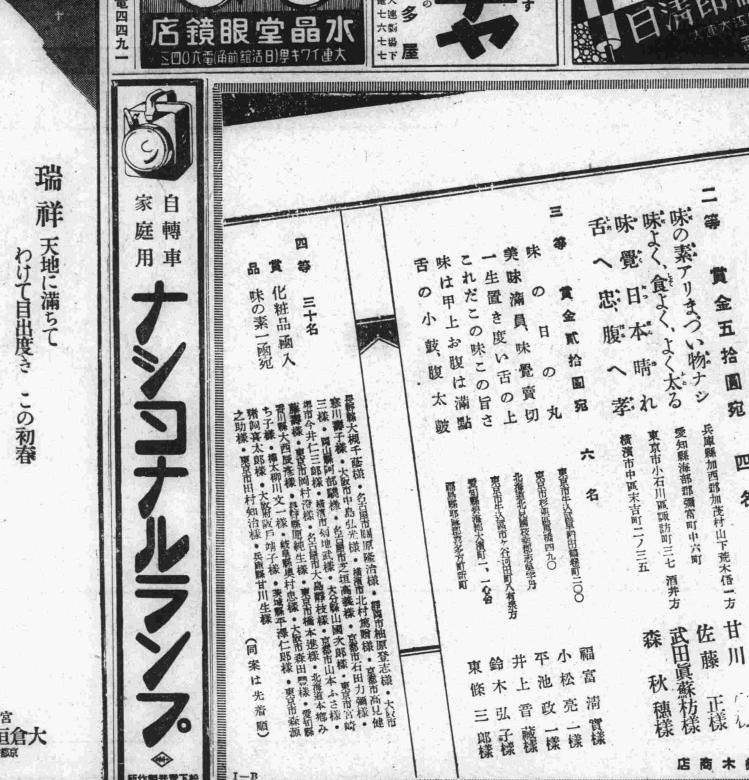
名

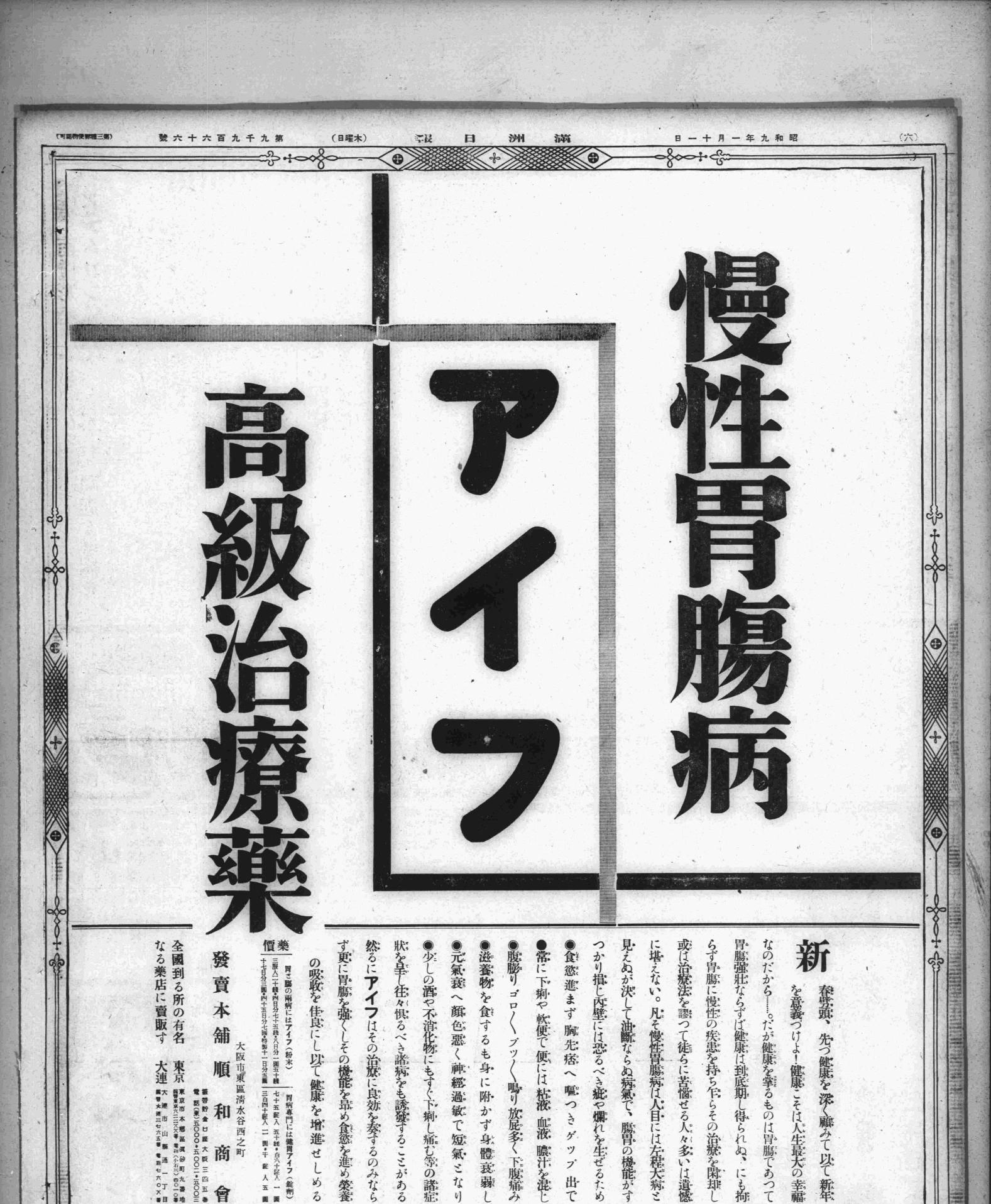
甘

木餘









新 に堪えない。凡そ慢性胃腸病は人目には左程大病と 見えぬが決して油断ならぬ病氣で、腸胃の機能がす 或は治療法を謬つて徒らに苦悩せる人々多いは遺憾 らず胃腸に慢性の疾患を持ち乍らその治療を閑却し 胃腸強壮ならずば健康は到底期し得られぬ、にも拘 なのだから……。だが健康を掌るものは胃腸であつて つかり損じ内壁には恐るべき近や爛れを生ぜるため ●元氣衰へ顔色悪く神經過敏で短氣となり ●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し ●食慾進まず 胸先落へ 嘔つき ゲップ 出で ●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症 ●腹膨りゴロく~ブツ~~鳴り放屁多く下腹痛み 一常に下痢や軟便で便には粘液 血液 膿汁を混じ 春野頭、先づ健康を深く顧みて以て新年 を意義づけよ!健康こそは人生最大の幸福

•

發賣本舖 大阪市東區清水谷西之町 順

の吸收を住民にし以て健康を増進せしめる

電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・近〇〇三

大連 無等大連三七大五等 電影七大〇×等東京 東京市本 郷區 風砂町九番地

奉天に二十

この電販に親父よくもに動食係にてるたが社會の願き同様に二十一でれたが社會の願き同様に二十一次版の人々は膨齢してゐる、然し次版の人々は膨齢してゐる、然し

給與 したさころ女文字で

を抱へてなるが許る

3

、生の行路難に

送って来てなるが十歳の少女から

した、父は泣いて喜んでなりまざうもおちさん有難うございま

賜の御沙汰

酸に喘いでゐる質しい人が敷

收容人員超過が

人團兵が群衆を押分けたに依る

京都驛の不祥事件

にあらず

給與したが全部二十一家

東百貨店外敷料を荒し廻り、この風)を得取したのに味を占め、途

等室の岩き外交官 假面剝ぐ 都追放のダンス教師崩れ 美男白浪

大連大山通遼東ホテル三階一等室 光つた凄い刑事眼



棒稼業に人生のステツブを踏み外してゐた惡漢と判明大連署刑事ス教師で市內一流ホテルの宿代を片ツ端から踏み倒しそのうへ泥光つた凄い刑事眼、身元を洗つて見ると東京を追はれた不良ダン 然たる怪紳士の身邊にギラリツと 氣取つて納まり返つてゐた貴公子 05號室に投宿、 若き外交官を

まづ宿仰 置は劇場

に擧げられた(窓貫は美男白濱小野田平一)

まールのダンサーの如きは既に被 さないつては女を騙し、某ダンス は洋服のボケットには洋服のボケットに 想狂に吹き出した 恩赦の特典 に浴せん

民間側の被告

法保護験刑事が断品人質者

してゐるさころ、大

八年中の火災性數は二

焼失 してゐる調だ、一番

雪の路をさ

迷ふ

心禮姿の

裏に潜む懺悔の生活

かつて関東原

(入口銀座通り)

電呼出22221番

歯/健康加談

歯

押分け弾車に乗込まんさしたいめかけつけた入郷兵の一鵬がこれな 難御救備の思召を以て九日金一封 陛下には京都郷格事を賜名され遺

本社メダル到着

東京九日養國通』京都 報告あったが、兵及び一般 報告あったが、兵及び一般

海軍で弔慰

小壁板の壁板式を撃行したが牧客・中日午前十時から新築の板を必要さし、加に伸び小壁板の壁段を必要さし 奉天平安小 學校開校式

に附きものの美女三名が連絡委員 て和の数手は意外な 電際破職の手は吹第に伸ばされて 取つた将に原既して を無破職の手は吹第に伸ばされて 取つた将に原既して を無破職の手は吹第に伸ばされて 取つた将に原既して を無破職の手は吹第に伸ばされて 取つた将に原既して

赤き戀の花に 潜行崩れる 中國共産黨の

結集自殺したものであるれて以来失事してもう

日市内の理髪店紅葉軒を解雇さ

森永

命

道で二百年後四時途中行列を際で西本駅で行此段御通知に代へ随告仕候を生不相叶十日午前十時五分永高社技師朝倉秀夫儀肺炎にて加 に拘らず御用命願 眠致候に

=-

五ケ年間の犠牲者一

七三名

員

大連消防署

統計

消えて

きるつ

防警で假られた、それによると映ちにどれほど煽りさなつて失けれ 大連市民の生命財産が一ケ 近五ケ年間)して見るさ火災度數。野に國籍別に火災叛況を比較(最一野に國籍別に火災叛況を比較(最一 のは消防機員六十三名断然多く

数の 大災一度に野する平均振素離ば日 大災一度に野する平均振素離ば日 大災一度に野する平均振素離ば日

百二十八圓、その他外人七千七百四十四圓、械野四百四圓、 総銀三十八圓で何人さいつても日本人は摩敷においても損索器においても強索器においても一番「火」にのろはれてるが徹取される

青島中學同窓會 背島中

診療

なります、その時僕達二人の想の僕は必不滿洲の三井、三姿にの僕は必不滿洲の三井、三姿にのの僕は必不滿洲の三井、三姿にの僕は必不滿洲の土地買占めに着手と

接性尚増加か (単元元 は詳細判明せざるも尚は増加の見 込みである い次のやうな哀れないのですなまれ 運命を物語った

不案内のため父さはぐれてなが八日夜父と市中な徘徊中、

十日入港の香港丸で彼氏がには

能人を御司

金

州

澤

御家庭向き小樽漬もあり升

岩

崎

商

物可總務料長の要職にある。

石品料

雄

渡満まる四日大連へ来た

夫の放蕩ゆるこ 四人の子供な るたので直に光子を買い受け、交 観は雪の中なトボー〜毎に出て行 がられず、同夜は大連職で夜を明 してさまよび出たさころな大連職

割腹自殺

撫順の失職男

ころ撫暖秘樂賦十五永楽版館に投

にしん おいしい 製造元

布卷 電四六四八番 毒護造製薬膏の確的能効 で直に御用を達しますい質部を御利用願ひま 伊

一魔話六八二四番地方 東京 一大連市伊勢町二十二番地

町

蒸餾水は帝日採館シで居ま (注 カド食 堂 北) すで全致が高盛るあ用信は薬

後路 町(海三)好野跡) 1

八〇六七

庵 美味 容 振袖貸衣裳の御便利をおはかり致します花嫁の御着付は十圓より………… 和洋御婚禮の附属品一切無料でお貸致します 和洋菓子ご喫茶の店

美ん 6 八九三

一 和後一に間違いなして目脱なつけたがけに誤難化されやう質がないた。 有無ないはさず同人と実チエ子の がないはさず同人と実チエ子の 臨語路金融機よりの手配で同機地 然ご見得な切って 然ご見得な切って ある男だ、君遊に 大衆無の常任幹事 助合はないして歌 は、俺は頻覧 はしてゐる男

する職である 「月上旬判決があり各被告が服実し で職職して居れば慰教の特販に浴っ で職職して居れば慰教の特販に浴っ でも職である

年度日外デーは警で見ない大々的機能されてゐた深線階級地外にも

見ればこの若 ンスがある

島の塔になぞ出てものか」で男

近づく 満鐵社會係で 中旅館に向った

戦會を催し冬期における戸外生活 地より融戦俱樂部第一集會室で座 中より融戦俱樂部第一集會室で座

式を終了され、現の影響に盛會裡に提めり栗野所長の説解に盛會裡に

返

品返金自由

古帯道具の配

塚

電話 7543 4379

服征服!

頭痛に

シン

車時刻設定 り列車時刻も左の如く 0

午龍七時四十分





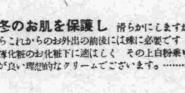
冬のお肌を保護し 滑らかにしますか らこれからのお外出の前後には殊に必要です 薄化粧のお化粧下に適はしく その上白粉乗り が良い理想的なクリームでございます。………



pompeian

ポンピアン デーラクリーム

艷麗しく 活々ご 的な美肌を構成する近代 女性のクリームはこれ!





後も知つてゐる土方であつたのなら、何故一言使何さか自分にも云ら、何故一言使何さか自分にも云のてくれなかつたのか、 主思ひ始めるのだつた。 娘は心の中で像を明つてゐたのだ、 悟り像つた氣精

口

○ 場別法呈要 | ○ 36年条○ 36年条○

唯一 認滿洲自動車學校

運轉手養成鼻機運動

へ派遣確實

大連市北大山涌十四番地

關東廳公認三周年記念

時は今年軍の候補

受験準備

課の進まは時にはすぐ がポンヤリしたりクシ

でのまれよ◆をのまれよ◆

東なり◆全國墨店に販賣す ・全國墨店に販賣す ・全國墨店に販賣す ・会」シンは森田資業博

がひょろついて きりこタキシーを勧める程、足許 く酔が腫って、三軒目のバーを出り食を取ってゐなかったのでひご 目が据わつてゐ

世は選子から東京への汽車の窓外 に一服の漂亮電点への汽車の窓外 に一服の漂亮電点への汽車の窓外 に一般の漂亮電点への汽車の窓外 に一般の漂亮電点への汽車の窓外 に後方へすつさんで行く。汽車に でもなった。人家の灯が流星の窓外 に後方へすつさんで行く。汽車に がった。 総や間に送少しも寅面目な處のな 最初彼は煮ても焼いてもあきた りない様な情思を、 つた數日來の苦悶をはつさ、ざれた輔道な何處へさもなく歩いてかいのに、一次を必要してあた。 は、同じ事を考へても其處にはひかのの近くを繋進してあた。 は、同じ事を考へても其處にはひかながある様だった。 は、同じ事を考へても其處にはひかながある様だった。 てるしての中で物を考へるのこで、東京のこのはづまる様な対ま。 東京のこのはづまる様な対まれるの (爺生!) さ思はす飯い難て影響だった。彼はその獅手に堪へかれ 後の東京は燈火の海の中に溺れ

こ三軒立てつづけに飲み歩いた。

田田 大阪市南風小管標北語 大阪市南風小管標北語 大阪市南風小管標北語 大阪市南風小管標北語

キ州門返各種

ネヒルモ片阿

林文錢少商品取引人

薬新療治毒中類塩他其

(四)

部屋

(59)

作

計圖

火(110)

モルヒネ其他の鹽類に中毒され 又はされつ」ある方への福音 モルヒネ、阿片、ヘロイン、コデイン、ナルコ ボン、バビナール、バントボン、コガイン、等 に破産の運命に陷り累を家族に及ぼす惨狀を 目前にする事少なく有ません。 この悲惨な狀態より脱するには確實な解毒劑を モナールの注射をお奬め致します でも二十回以内にて全治せらる。 しましき者にても二十回以内にて全治せらる。 しましき者にても二十回以内にて全治せらる。

製造元 大阪市東區道修町 順天堂醫化學研究所

洋

服

高

大型的馬青 本章 部 古堂

軍需品 和 BB

でサービスいたします 赤津洋服信御先方地も弊店は喜ん 前丁子屋洋服店裁斷師

赤

津 秀 雄

大連市愛宕町二一番地(電2

洋酒·洋倉 に原料品 トン紅茶其他有名五十有除會社 專門 の輸入卸元

オリエンタル貿易商會

總代理店

(大谷果物店降角) 大連市溪速町二丁目八〇 大連市溪速町二丁目八〇

部 市内浪速町扇芳ピル 電話四四九三番

賣

新 内地土産に

果 會

鑵 詰 名物をなか本舗

陸軍藥局方收載 資合藥製才木 元寶 羊 星 五 會合 寶] 日丁二歲戶江區縣木日市京東 番七一三歲木日話電

養 高元 松内楠陽堂

葵

劑

す。ライオン園刷子は悪く此條件に適つて居るのであります。 す。ライオン園刷子は悪く此條件の歯刷子ならば、幼兒に使はせても安心でするように製造されてなるもの、(こ)毛束が歯の並び方と一致し、歯の関するように製造されてなるもの、(二)毛束と毛束との間がすい、歯の歯骨よるの、(二)毛皮の間がすい、歯のののののののではのよのやうです。 はなもの、(二)毛束と毛束との間がすい。 はる方がよく、毛束の先は第の尖のやうです。 はる方がよく、毛束の先は第の尖のやうです。 はる方がよく、毛束の先は第の尖のやうです。 はる方がよく、毛束の先は第の尖のやうです。 はる方がよく、毛束の先は第の尖のやうです。 はなってあるもの、(二)毛をの間がすい はのよのやうです。 はなってあるもの、(二)毛を表して、一致し、歯の はなってあるもの、(二)毛を表して、一致し、歯の はなってあるもの。(一)形が小さい口に適います。 はなっております。

2-9.1

へ學から離れたつて、 研究は何處 念で残念でならなかつた。然し かれるのだらう。健心かぶり

政經がなくて野良犬冬寒と シエーバードをつれて兵士に氣を ジエーバードをつれて兵士に氣を 強敗えに不氣いな夜の假兵舎 大連 松木 馬坊 大連 松木 馬坊

んかには顔を出さない。なあに、

な下劣な奴がゐる限り砒光室なくしうざんな事があつても、あ

出來るものかさいきり立つて了るなさ、そんな奴さ一緒に研究な

犬

莊河 佐藤滿洲野 自動為慢頭燒器

(案內書進呈)

ルテホ 成落築新スウハルラトンセ 詰束機和昭パコザ島西阪大 電話 変市各設 土 金郎 ※ 中央会院

びこりながら歩いて行った。 遊査 が彼の肩を摑んて、親切に

(日曜木)

子供の使ふ歯磨も、餘り刺戟の强いものでなく、歯磨としての條件を完全に備へたものでなければなりません。(イ)粉末の微細なものではないためないもの、(ロ)口中の酸を中和してムシ歯を防ぐもので歯をいためないもの、(ロ)口中の酸を中和してムシ歯を防ぐもな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤の配合の外に、子供にも喜ばれる香味料を加へたな薬剤のでなければなりません。ライオン歯磨は、多

齒磨ご齒刷子

藥